

事業名称

訴訟等関係事業

事業番号

2012

所管コード 所管名

300101	総務部総務課行政係
--------	-----------

新規／継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

--

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
1 節	市民のための行政サービスの充実

将来像	市民がのぞむ行政サービスが提供されています
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	市が実施する事業、職員
どのような 手段で	市が、顧問弁護士に対し、適宜相談するとともに、訴訟に際しては弁護士を訴訟代理人として選任し、訴訟事務を円滑に遂行する。
どのような 状態に	市が、日常業務について、法的な疑義が生じた場合にアドバイスを仰ぎ、その解決を図るとともに、訴訟を提起する際、提起された際に弁護士を訴訟代理人として選任し、訴訟事務を円滑に遂行する。

職務名

顧問弁護士委託 訴訟等関係事業	

平成24年度実施計画

日常業務にかかる法律相談及び市が、訴訟を提起する際等に弁護士を訴訟代理人として選任し、問題の解決を図る。

平成24年度の成果

活動内容（担当課の取り組み内容）⇒⇒⇒	成果内容（対象の変化。●●につながりました）
顧問弁護士への窓口となるとともに、必要に応じ、相談に同席。訴訟に際しては、担当課と連絡を取りながら資料等をやり取りした。	訴訟に至った案件については弁護士との連携を密にし、適切に対応した。また、顧問弁護士に事前に相談(H24年度:約30回)することにより、法的な問題をクリアでき、訴訟を未然に防ぐことにつながっている。

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	訴訟事件数		件	7	8		7
成果	上記のうち被訴訟件数		件		1		3

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	1,323	7,640	9,815
特定財源	千円			
一般財源	千円	1,323	7,640	9,815
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	訴訟に至った案件については弁護士との連携を密にし、適切に対応した。また、顧問弁護士に事前に相談(H24年度:約30回)することにより、法的な問題をクリアでき、訴訟を未然に防ぐことにつながっている。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

日常業務にかかる法律相談及び市が、訴訟を提起する際等に弁護士を訴訟代理人として選任し、問題の解決を図る。

事業費 1,581 千円	特定財源 千円	一般財源 1,581 千円	
-----------------	------------	------------------	--

事業名称

法制執務事業

事業番号

2015

所管コード 所管名

300101	総務部総務課行政係
--------	-----------

新規／継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令により事務処理が義務付けられるもの)

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

--

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
1 節	市民のための行政サービスの充実

将来像	市民がのぞむ行政サービスが提供されています
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	職員
どのような 手段で	定例会ごとに議案の審査を行うとともに、随時、市の例規の制定改廃を行う。併せて、全庁的に自治体職員として必要な基礎法務能力を向上させるための方策を講じる。
どのような 状態に	担当課において一定の例規整備ができ、各部に法制を担当できる職員がいる状態を目指す。

職務名

例規制定改廃審査	
例規整備	
法制執務に関する助言・情報提供等の法的サポート	

平成24年度実施計画

定例会ごとに議案審査を行うとともに、随時、市例規の改廃を行う。また、職員の法務能力向上のための方策を講じる。

平成24年度の成果

活動内容（担当課の取り組み内容）⇒⇒⇒	成果内容（対象の変化。●●につながりました）
定例会ごとに上程する議案の審査を行うとともに、市例規の改廃を行った。また、人事課と合同で、職員向けの法制研修を実施した。	いわゆる「地域分権一括法」に伴い、大量の条例制定が必要となったが、担当課と調整しながら対応した。また、人事課との研修には定員を超える申し込みがあるなど、法制の重要性が職員に浸透しつつある。

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	職員への情報提供		件	4	6	12	12
成果	例規データ更新		H23までは	1938	863		218
成果	研修会への参加		人	10	50	60	100

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	3,382	2,032	2,555
特定財源	千円			
一般財源	千円	3,382	2,032	2,555
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	条例の制定、改廃は滞りなく行えていることに加え、法制の重要性が職員に浸透しつつある。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

定例会ごとに議案審査を行うとともに、随時、市例規の改廃を行う。また、職員の法務能力向上のための方策を講じる。

事業費 2,876 千円	特定財源 千円	一般財源 2,876 千円	
-----------------	------------	------------------	--

事業名称

事業番号

指定管理者制度運用事業

2016

所管コード 所管名

300101	総務部総務課行政係
--------	-----------

新規／継続

事務区分

継続	自治事務(法律、政令により事務処理が義務付けられるもの)
----	------------------------------

事業期間

☐ 平成14年度以前	平成 21 年度 ～ 平成 年度	☒ 終了見込みなし
-----------------------------------	------------------	---

関係法規・条例

地方自治法、宗像市公の施設に係る指定管理者選定委員会規則

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
1 節	市民のための行政サービスの充実

将来像	市民がのぞむ行政サービスが提供されています
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	指定管理者制度を導入する公の施設
どのような 手段で	指定管理者制度の導入にあたっては、市での方針決定後、「指定管理者選定委員会」にて審査するが、ここでの審査が円滑に進むよう、選考資料の作成に努める。また、制度運用についての進行管理を行う。
どのような 状態に	管理委託制度によって施設管理を行っている市の施設に対し、指定管理者制度を導入することにより、市民ニーズにそった施設運営、利用人員や利用率の向上、管理コストの削減を図る。

職務名

指定管理者制度運用の進行管理	

平成24年度実施計画

平成24年度末で指定期間が満了する4件の指定管理者施設の更新に対応する。

平成24年度の成果

活動内容（担当課の取り組み内容）⇒⇒⇒	成果内容（対象の変化。●●につながりました）
上記4件の更新に加え、田島、神湊コミュニティの合併により新設された玄海コミセンの指定管理者選定のための委員会を開催した。	すべて非公募の案件で、それぞれの施設になじみの深い団体が指定管理者として指定され、（議会での議決を経たのち）管理している。

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	候補者決定件数	決定件数／選考件数	%	100	100	100	100

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	128	148	149
特定財源	千円			
一般財源	千円	128	148	149
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	目標を達成しているとともに、各施設の指定管理状況は良好である。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

平成25年度末で指定期間が満了する21件の指定管理者施設の更新に対応する。			
事業費	特定財源	一般財源	
531 千円	千円	531 千円	

事業名称

事業番号

政治倫理事業

2017

所管コード 所管名

300101	総務部総務課行政係
--------	-----------

新規／継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

宗像市資産等報告条例、宗像市政治倫理条例

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
1 節	市民のための行政サービスの充実

将来像	市民がのぞむ行政サービスが提供されています
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	市長をはじめとする特別職、市議会議員など
どのような 手段で	資産等を税理士等からなる審査会において審査し、意見書を付して市民の閲覧に供する。 また、宗像市政治倫理条例に基づく調査を求められた場合は、政治倫理審査会で速やかに調査等を行う。
どのような 状態に	公正で開かれた民主的な市政を実現

職務名

資産等報告提出依頼	
資産等報告審査会運営	
政治倫理審査会運営	

平成24年度実施計画

資産等報告審査会…市長等及び議員から提出される資産等報告書の審査を行う。(市長、副市長、教育長及び議員は配偶者及び扶養親族を含む。)政治倫理審査会…調査を求められた場合には速やかに対応し、意見書を作成する。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
提出された資産等報告書の内容について審査し、市民の閲覧に供した。政治倫理審査会については開催事績なし。		委員会からは「提出義務者が、自己の地位による影響力を不正に行使することによる経済的利益を受けた事実は認められなかった」とする意見書が提出された。

活動指標/成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	資産等報告書審査件数	審査件数/提出件数	%	100	100	100	100
成果	政治倫理審査会決定件数	決定件数/調査件数	%			100	-

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	137	130	144
特定財源	千円			
一般財源	千円	137	130	144
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	目標を達成しているとともに、提出義務者の資産についても「自己の地位による影響力を不正に行使することによる経済的利益を受けた事実は認められない」旨の意見書の提出を受けた。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

資産等報告審査会…市長等及び議員から提出される資産等報告書の審査を行う。(市長、副市長、教育長及び議員は配偶者及び扶養親族を含む。)政治倫理審査会…調査を求められた場合には速やかに対応し、意見書を作成する。			
事業費	286 千円	特定財源	千円
		一般財源	286 千円

事業名称

事業番号

選挙管理委員会事業

2018

所管コード 所管名

300101	総務部総務課行政係
--------	-----------

新規／継続

事務区分

継続	自治事務(法律、政令により事務処理が義務付けられるもの)
----	------------------------------

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

公職選挙法

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
1 節	市民のための行政サービスの充実

将来像	市民がのぞむ行政サービスが提供されています
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	選挙人、被選挙人(「将来の」も含む)
どのような 手段で	選挙(市長選、市議選、県知事選、県議選、衆議院選、参議院選、農業委員選、漁業委員選)を公明且つ適正に執行するため、選挙管理委員会を開催・運営し、必要な事務を行うとともに、公職選挙法第6条に規定される選挙に関する啓発・周知を行う。
どのような 状態に	選挙人(有権者)及び被選挙人の選挙に関する啓発を行い、選挙が公正に執行され、民主主義社会の健全な発展に寄与する。

職務名

選挙人名簿調製(一般、農業、漁業、在外)	
投票資格者名簿調製(市民参画条例)	
検察審査会委員・裁判員候補者の選出	
選挙に関する啓発	

平成24年度実施計画

・選挙人名簿定時登録事務及び海区・農委の名簿調整、裁判員及び検察審査員の選出。選挙に関する啓発事業の実施。・各種選挙の執行(市議会議員選挙、漁業委員選挙、農業委員選挙等)のための選挙管理委員会運営。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
市議選、衆院選執行のための委員会を開催した。また、将来の選挙人となる小学生を対象にした出前講座を2度実施した。		出前講座は選挙に関するクイズを出したり、先生を立候補者に仕立てた模擬選挙を実施するなど、非常に好評で(視察に来た県の教育事務所から事例発表を求められた)、子どもの時に選挙の大事さを認識させることにつながった。

活動指標/成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	選挙啓発事業参加者数	示像地区選挙事務連絡協議会主催事業、市選挙主催事業(小学校選挙啓発4コマ漫画(一ロメモ)、啓発標語コンテスト等記事掲載	人	50	120	120	200
成果	選挙啓発広報記事掲載回数		回		9	12	12

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円		1,625	1,480
特定財源	千円		8	9
一般財源	千円		1,617	1,471
H24特定財源の内訳		在外選挙人名簿登録事務委託費9千円		

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	選挙管理委員会の運営は公正・適正な選挙執行には欠かせないものであり、若年層への選挙啓発も実施した。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

・選挙人名簿定時登録事務及び海区・農委の名簿調整、裁判員及び検察審査員の選出。選挙に関する啓発事業の実施。・各種選挙の執行(衆参議院選挙)のための選挙管理委員会の運営。

事業費	特定財源	一般財源	
1,688 千円	10 千円	1,678 千円	

事業名称

事業番号

選挙執行事業

2020

所管コード 所管名

300101	総務部総務課行政係
--------	-----------

新規／継続

事務区分

継続	法定受託事務
----	--------

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

公職選挙法

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
1 節	市民のための行政サービスの充実

将来像	市民がのぞむ行政サービスが提供されています
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	選挙人、被選挙人
どのような 手段で	市が執行する選挙を適切な人員体制で、適正に公正に管理執行する。
どのような 状態に	市が執行する選挙を適切な人員体制で、公正かつ適正に実施し、民主主義社会の健全な発展に寄与する。

職務名

海区漁業調整委員会委員選挙	
参議院議員通常選挙	
市議会議員一般選挙	
衆議院議員総選挙	
農業委員会委員選挙	
市長選挙	
福岡県知事・県議会議員選挙	

平成24年度実施計画

平成24年10月執行の宗像市議会議員一般選挙、海区漁業調整委員一般選挙及び平成25年3月執行の農業委員会委員一般選挙を適切に執行する。(衆議院議員の解散総選挙を適切に管理執行する。)

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
海区漁業調整委員、農業委員は無投票であったが、市議会議員、衆議院議員総選挙が執行された。		市議会議員選挙は最下位当選者と次点者との票差が1票未満となり、異議申し立てに基づく票の再点検を実施し、「開票結果に誤りなし」という結果になり、市の開票事務の正確性を裏付けることになった。

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	投開票事務でのミス件数		件				
成果	立候補者等の公選法違反件数		件				
成果	開票時間の短縮	前回同一選挙との比較	%				100

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	58,099	14,430	62,315
特定財源	千円	36,063	14,430	25,431
一般財源	千円	22,036		36,884
H24特定財源の内訳		衆議院執行委託金：25,317千円海区漁業調整委員執行委託金：114千円		

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	市議選については一部投票入場券の未達問題があったが、判明した時点で各戸配付し、選挙後に住民説明会を開くことで対処した。衆議院議員総選挙は解散から投票まで非常に時間的な制約があるなか、適切に対応した。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

衆参議員選挙を適切に執行する。			
事業費	特定財源	一般財源	
37,800 千円	37,800 千円	千円	

事業名称

文書管理事業

事業番号

2021

所管コード 所管名

300101	総務部総務課行政係
--------	-----------

新規／継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

--

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
1 節	市民のための行政サービスの充実

将来像	市民がのぞむ行政サービスが提供されています
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	庁内、職員
どのような 手段で	文書管理に関する消耗品の発注・管理、コピー機をはじめとする事務機器のリース契約・管理等を取りまとめることにより、他課の業務を軽減する。郵便については区内特別料金を適用させることで、料金の節約を図るとともに、郵便料金の割引制度について掲示板でPRする。
どのような 状態に	業務が効率化され、経費も削減される。

職務名

文書管理システム	
文書収受・使送業務	
事務機器管理	
古紙回収	
郵便	

平成24年度実施計画

文書管理、古紙回収、市章封筒印刷、郵便、コピー機・印刷機のリース契約・文書目録整備及び管理共同公文書館開館に向けた準備
文書保存方法の検討

平成24年度の成果

活動内容（担当課の取り組み内容）	⇒⇒⇒	成果内容（対象の変化。●●につながりました）
文書管理システム導入以前、合併前の旧玄海町・旧大島村の文書整理を行うとともに、これらの目録化を実施。これに伴い、西側倉庫、自由ヶ丘倉庫を整理し、旧給食センター跡地に文書保存庫を整備した。		長年の懸案だった書庫整理ができ、自由ヶ丘倉庫は民間への売却につながった。

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
	郵便料金の推移	市全体の郵便料金	万円	5800	5063	6000	61420
	郵便料金の節約	区内特別料金などの適用による節約額	万円		80	90	72
	管理文書数	文書管理システムで受付、起案した文書の総数	件	58000	59500		64000

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	10,524	9,218	18,751
特定財源	千円			899
一般財源	千円	10,524	9,218	9,751
H24特定財源の内訳		緊急雇用創出事業		

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	広告付き封筒の導入、コピー機の一括契約(25年度から実施)などによる経費節減に努めている。また、長年の懸案だった文書整理についても、過去の文書を目録化することにより、次の展開へ向けての一定の体制が整ったと考えられる。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

文書管理、古紙回収、市章封筒印刷、郵便、コピー機・印刷機のリース契約 文書保存方法の検討			
事業費	特定財源	一般財源	
12,321 千円	千円	12,321 千円	

事業名称

電話交換・総合案内事業

事業番号

2022

所管コード 所管名

300101	総務部総務課行政係
--------	-----------

新規／継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

--

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
1 節	市民のための行政サービスの充実

将来像	市民がのぞむ行政サービスが提供されています
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	来庁者、電話をかけてくる市民
どのような 手段で	庁内事務全般の問い合わせに対する電話交換及び来庁者に対する総合案内業務を業者へ委託し実施している。
どのような 状態に	市役所庁内事務全般の問合せに対する電話交換及び来庁者に対する総合案内業務を業者へ委託し実施し、迅速かつ的確な案内をすることで市民サービスの向上を図る。

職務名

電話交換・総合案内	

平成24年度実施計画

電話交換・総合案内業務を委託により実施

平成24年度の成果

活動内容（担当課の取り組み内容）⇒⇒⇒	成果内容（対象の変化。●●につながりました）
電話交換188件/日、総合案内142件/日に対応。	問い合わせへの対応事例が蓄積されることで、迅速、的確な対応が可能となり、来庁者に対するサービスが向上している。

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
	電話交換、総合案内業務に対する苦情件数		件				

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	7,560	7,560	7,560
特定財源	千円			
一般財源	千円	7,560	7,560	7,560
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	市民からの問い合わせに迅速かつ的確に対応しているとともに、突発的に発生する市の業務に対しても、ていねいに対応してくれている。また、膨大な件数の問い合わせがあるにもかかわらず、この業務に対する市民からの苦情は寄せられていない。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

電話交換・総合案内業務を委託により実施			
事業費	7,560 千円	特定財源	千円
		一般財源	7,560 千円

事業名称

市民相談事業

事業番号

2027

所管コード 所管名

300101	総務部総務課行政係
--------	-----------

新規／継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

☐ 平成14年度以前	平成 22 年度 ～ 平成 年度	☒ 終了見込みなし
-----------------------------------	------------------	---

関係法規・条例

--

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
1 節	市民のための行政サービスの充実

将来像	市民がのぞむ行政サービスが提供されています
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	悩みを抱える市民
どのような 手段で	分野を問わず、市民のあらゆる苦情・相談に対し、まずは話を聞き、内容に応じた窓口等の案内や問題解決に向けて必要な支援、アドバイスを行う。
どのような 状態に	市民が困りごとがあった際に、なんでも気軽に相談し、市民の抱える課題が解消できるようになる。

職務名

市民相談	

平成24年度実施計画

分野を問わず、市民のあらゆる苦情・相談に対し、まずは話を聞き、内容に応じた窓口等の案内や問題解決に向けて必要な支援、アドバイスを行う。

平成24年度の成果

活動内容（担当課の取り組み内容）⇒⇒⇒	成果内容（対象の変化。●●につながりました）
市職員OB、2人による体制で、年間で延べ547件の相談を受けた。	内容に応じ、担当課に取り次いだり、他機関を紹介するなど、解決につながったものもあれば、「悩みを聞く」ことにより、相談者の心労の軽減につながるなどの効果があった。

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	相談件数	相談件数	件	359	538	550	547

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	2,406	4,118	4,117
特定財源	千円			
一般財源	千円	2,406	4,118	4,117
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	設置目的、目標値をおおむね達成している。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

分野を問わず、市民のあらゆる苦情・相談に対し、まずは話を聞き、内容に応じた窓口等の案内や問題解決に向けて必要な支援、アドバイスを行う。			
事業費 4,153 千円	特定財源 千円	一般財源 4,153 千円	

事業名称

事業番号

電子計算事業

10003

所管コード 所管名

300103	総務部総務課情報化推進係
--------	--------------

新規／継続

事務区分

継続

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

なし

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
1 節	市民のための行政サービスの充実

将来像	市民がのぞむ行政サービスが提供されています
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	各種システムを利用する行政組織
どのような 手段で	・住民情報システムによる住民情報系業務(住民記録・各種税・国保等)の管理・運用及び その他のシステム(例:後期高齢者システム・自動交付機・OCR等)の管理・運用・住民基本 台帳ネットワーク等、各種システムの管理・運用
どのような 状態に	電子計算化により行政事務が正確・迅速・安定的になるよう、システムダウンが発生しない ように安定稼働させる。

職務名

住民情報システム機器の安定稼働	
住民情報システムの管理・運用	
住民情報システムの原課支援	
住民基本台帳ネットワークの管理	
各種システムの管理・運用	
住民情報システムの再構築	

平成24年度実施計画

・住民情報システムによる住民情報系業務(住民記録・各種税等)の管理・運用及びその他のシステム(後期高齢者システム・住基ネット等)の管理・運用

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
住民情報システム及びその他のシステムにおいて、いくつかの障害が発生し一時的に行政事務への影響が出たが、システムダウンには至らなかった。		システムダウンを発生させないことで、窓口サービスの継続性を保った。(H24から活動指標の障害発生件数には行政事務への影響があった障害を含めるものとする。)

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	障害発生件数		回				2
成果	情報漏洩件数		回				

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	128,097	126,378	122,783
特定財源	千円			
一般財源	千円	128,097	126,378	122,783
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	やや遅れ	住民情報システム及びその他のシステムにおいて、システムダウンに至ることはなかったが、いくつかの障害が発生し一時的に行政事務への影響が出たため。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

・住民情報システムによる住民情報系業務(住民記録・各種税等)の管理・運用及びその他のシステム(後期高齢者システム・住基ネット等)の管理・運用・住民情報システムの再構築に向け検討委員会の実施

事業費 137,235 千円	特定財源 千円	一般財源 137,235 千円	
-------------------	------------	--------------------	--

事業名称

庁内ネットワーク管理運営事業

事業番号

10005

所管コード 所管名

300103	総務部総務課情報化推進係
--------	--------------

新規／継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

なし

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
1 節	市民のための行政サービスの充実

将来像	市民がのぞむ行政サービスが提供されています
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	職員
どのような 手段で	行政事務及び行政サービスを適切かつ安定して実施するため、ネットワーク機器及び庁内パソコン、情報システム等の管理運用を行う。
どのような 状態に	市民がのぞむ行政サービスを適切かつ安定して提供します。

職務名

システムの導入・運用の最適化	
庁内ネットワーク機器等の管理・運用	
職員パソコン等の管理・運用	

平成24年度実施計画

・庁内パソコン・ネットワーク機器の運用管理・システムの導入支援・IPK文書管理システム、財務会計システムのWindows7対応・CAL2008ライセンス350本分 購入

平成24年度の成果

活動内容（担当課の取り組み内容）⇒⇒⇒	成果内容（対象の変化。●●につながりました）
庁内パソコン100台を導入した。IPK文書管理システム、財務会計システムのWindows7対応を行った。CAL2008ライセンス350本分を購入した。また、障害発生件数は、目標値10に対して2となった。	従前より高機能のパソコンを配置することで作業効率を高めることができた。Windows7対応、CAL2008ライセンス350本等でより安定的なネットワーク環境を構築することができた。

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	障害の発生件数	業務が一時停止する障害件数	件	3	3	10	2

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	53,362	56,806	59,197
特定財源	千円			
一般財源	千円	53,362	56,806	59,197
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	当初の実施計画の目標を達成できたため。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

・庁内パソコン・ネットワーク機器の運用管理・システムの導入支援

事業費	特定財源	一般財源	
58,084 千円	千円	58,084 千円	

事業名称

情報セキュリティ推進事業

事業番号

10013

所管コード 所管名

300103	総務部総務課情報化推進係
--------	--------------

新規／継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

なし

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
1 節	市民のための行政サービスの充実

将来像	市民がのぞむ行政サービスが提供されています
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	職員
どのような 手段で	情報セキュリティポリシーの運用管理を徹底するため、研修を行う。また、全庁的なICTレベル及びセキュリティレベルの向上を目指して、セキュリティ担当者である情報化推進リーダーを育成・活用する。なお、情報セキュリティに関する実態調査を定期的に行い、セキュリティ認知度・実施度を把握し、研修の成果指標とする。
どのような 状態に	ICTレベル及び情報セキュリティレベルが向上することを目指す。

職務名

情報セキュリティポリシーの確立	
情報化推進リーダーの育成・活用	

平成24年度実施計画

職員の情報セキュリティに関する実態を把握し、研修計画を立てる。職員の情報セキュリティ意識の維持・向上を図る。

平成24年度の成果

活動内容（担当課の取り組み内容）⇒⇒⇒	成果内容（対象の変化。●●につながりました）
eラーニングによる情報セキュリティ研修の実施 情報化推進リーダー会議の実施（職務の確認およびセキュリティ研修の実施）	情報セキュリティ研修の実施後、ウイルス件数が減少しているため、職員の情報セキュリティ意識の向上が見られたと考えられる。（4～9月：105件、10～3月：78件）

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	ウイルス駆除件数	ウイルス対策ソフトで駆除したウイルス件数	件	129	182	100	183
成果	研修参加者	セキュリティ研修	人	54	263	100	346

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	711	670	788
特定財源	千円			
一般財源	千円	711	670	788
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	やや遅れ	ウイルス件数については、H23年度とほぼ同数であり、原因の一つとして私物USBの使用が考えられる。ただし、セキュリティ研修を実施したH24年10月以降は、9月以前に比べ、ウイルス件数が減少しているため、研修の成果について、一定の評価はできると考えられる。（4～9月：105件、10～3月：78件）
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

職員の情報セキュリティに関する実態を把握し、研修計画を立てる。職員の情報セキュリティ意識の維持・向上を図る。			
事業費 1,260 千円	特定財源 千円	一般財源 1,260 千円	

事業名称

庁内系サーバ再構築事業

事業番号

10014

所管コード 所管名

300103	総務部総務課情報化推進係
--------	--------------

新規／継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

☐ 平成14年度以前	平成 24 年度 ～ 平成 25 年度	☐ 終了見込みなし
-----------------------------------	---------------------	----------------------------------

関係法規・条例

なし

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
1 節	市民のための行政サービスの充実

将来像	市民がのぞむ行政サービスが提供されています
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	職員
どのような 手段で	行政事務及び行政サービスを適切かつ安定して実施するため、サーバの再構築を行う。
どのような 状態に	ファイルが適切に管理され、必要な時に必要な人がすぐにファイルを活用することができる。

職務名

庁内系サーバ再構築	

平成24年度実施計画

書類の電子化が進んでいることや、図面データ等サイズの大きいデータが年々増加しているため、実態にあったファイルサーバの構築を行い、安定稼働させる。

平成24年度の成果

活動内容（担当課の取り組み内容）	⇒⇒⇒	成果内容（対象の変化。●●につながりました）
平成24年12月から新しいファイルサーバの運用を開始した。		従来のファイルサーバに比べて容量制限によるファイル使用制限の状態が緩和した。安定的なファイルサーバ環境を構築することができ、作業効率を高めることができた。

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	障害発生件数	業務が一時停止する障害件数	回			3	

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円			1,876
特定財源	千円			
一般財源	千円			1,876
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	当初の実施計画の目標を達成できたため。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

ファイルサーバの管理・運用			
事業費	特定財源	一般財源	
5,627 千円	千円	5,627 千円	

事業名称

市民課窓口事務事業

事業番号

19001

所管コード 所管名

300901	総務部市民課市民係
--------	-----------

新規／継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令により事務処理が義務付けられるもの)

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

住民基本台帳法

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
1 節	市民のための行政サービスの充実

将来像	市民がのぞむ行政サービスが提供されています
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	住民基本台帳に登録されている住民及び、宗像市に本籍を有している人。
どのような 手段で	証明書の発行業務、住民異動届等の受付や住民基本台帳の更新業務を正確かつ適正に行うことにより、住民基本台帳事務及び総合窓口業務の適切な運営を行う。
どのような 状態に	住民基本台帳に登録されている住民及び、宗像市に本籍を有している人に対し、正確かつ適正に住民基本台帳事務を行う事を目指している。

職務名

届出様式・ホームページ等の整備	証明書発行機材・消耗品管理
証明書発行	時間外開庁の実施、検証
住民異動届受付・国保・介護等各種異動届	
窓口業務の一部委託化	
戸籍届受付	
各種研修・マニュアル等の整備	

平成24年度実施計画

○窓口事務の見直し。窓口業務及び入力業務の委託の実施。繁忙期の時間外開庁の実施。○住基法改正に伴い、外国人対応に係る住民情報システム改修を平成24年度に実施する。○住基法改正に伴い、自動交付機システム改修を平成24年度に実施する。

平成24年度の成果

活動内容（担当課の取り組み内容）	⇒⇒⇒	成果内容（対象の変化。●●につながりました）
○窓口事務の見直し。窓口業務及び入力業務の委託、繁忙期の時間外開庁を実施した。○住基法改正に伴い、外国人対応に係る住民情報システム改修を行った。○住基法改正に伴い、自動交付機システム改修を行った。		○窓口事務の見直しのため、検討委員会を発足し、委託業務の事務内容の検証等を行った。○外国人対応のシステム改修を行った。○住基法改正に伴う自動交付機システム改修を行った。

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	各種証明書発行処理に対するミスの割合	ミス件数÷証明書発行件数(0÷108,744)	件				
成果	異動受付処理に対するミスの割合	ミス件数÷異動受付件数(0÷23,861)	件				
成果	戸籍事件数に対するミスの割合	ミス件数÷戸籍事件件数(0÷5,093)	件				

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	14,605	74,726	23,953
特定財源	千円	50	32	
一般財源	千円	14,555	74,694	23,953
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	窓口業務及び入力業務を委託することにより、市民の待機時間の短縮が図られた。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

○更なる窓口事務の見直しを行う。○繁忙期の時間外開庁を定例的に実施する。			
事業費	特定財源	一般財源	
25,140 千円	千円	25,140 千円	

事業名称

印鑑登録事務

事業番号

19002

所管コード 所管名

300901	総務部市民課市民係
--------	-----------

新規／継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令により事務処理が義務付けられるもの)

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

宗像市印鑑条例

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
1 節	市民のための行政サービスの充実

将来像	市民がのぞむ行政サービスが提供されています
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	住民からの印鑑登録に関する受付、登録、発行業務を行う。
どのような 手段で	印鑑登録申請書の審査、登録を正確かつ適正に事務処理を行い、その管理を適切に行う。
どのような 状態に	印鑑登録に関する受付、登録、発行業務を委託する事により、市民サービスの効率化を図る。

職務名

印鑑登録	
印鑑登録受付事務の委託化	

平成24年度実施計画

窓口改善の一環として、受付、発行業務の委託化の実施。

平成24年度の成果

活動内容（担当課の取り組み内容）⇒⇒⇒	成果内容（対象の変化。●●につながりました）
新システムの検証を行い、改善した。印鑑登録の受付、発行業務の委託を実施した。	印鑑証明発行件数（33,146件）印鑑登録証件数（4,169件）

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	印鑑登録処理に対するミスの割合	ミス件数÷印鑑登録件数(0÷3,907)	%				

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	535	455	470
特定財源	千円			
一般財源	千円	535	455	470
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	法令の規定により、印鑑登録証明書の提出が義務付けられている印鑑登録について、常に市民のニーズが多いことから、システム改修等で市民サービスの向上を図った。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

窓口改善の一環として、受付、発行業務の委託化の実施。			
事業費	580 千円	特定財源	千円
		一般財源	580 千円

事業名称

事業番号

住民基本台帳事務

19003

所管コード 所管名

300901	総務部市民課市民係
--------	-----------

新規／継続

継続

事務区分

法定受託事務

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

住民基本台帳法

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
1 節	市民のための行政サービスの充実

将来像	市民がのぞむ行政サービスが提供されています
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	住民基本台帳に登録されている住民。
どのような 手段で	住民基本台帳及び住民基本台帳ネットワークの適切な管理を行う。
どのような 状態に	住民基本台帳に登録されている住民に対し、住民基本台帳及び住民基本ネットワークの適正な管理を行う事により、市民サービスの向上を目指す。

職務名

人口統計	行政基本情報事務
実態調査	
住民基本台帳ネットワーク	
住民基本台帳管理	
法改正に伴うオンライン改修	
市民課概要	
住基カードの普及推進	

平成24年度実施計画

住民基本台帳事務のマニュアル改善を実施する。住民基本カードの普及推進を行う。
--

平成24年度の成果

活動内容（担当課の取り組み内容）⇒⇒⇒	成果内容（対象の変化。●●につながりました）
住民基本台帳事務のマニュアル改善を実施した。住民基本カードの普及推進を行った。	住民基本カード登録件数(393件)

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	異動受付処理に対するミスの割合	ミス件数÷異動受付件数(0÷23,861)	%				
成果	住基カード受付処理に対するミスの割合	ミス件数÷受付件数(0÷522)	%				

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	5,602	2,245	1,839
特定財源	千円			
一般財源	千円	5,602	2,245	1,839
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	住民基本カードの普及推進のため、広報等を通じて周知を図った。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

住民基本台帳事務のマニュアル改善を実施する。住民基本カードの普及推進を行う。			
事業費 1,735 千円	特定財源 千円	一般財源 1,735 千円	

事業名称

戸籍事務

事業番号

19005

所管コード 所管名

300901	総務部市民課市民係
--------	-----------

新規／継続

継続

事務区分

法定受託事務

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

戸籍法

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
1 節	市民のための行政サービスの充実

将来像	市民がのぞむ行政サービスが提供されています
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	住民からの戸籍に関する届出。
どのような 手段で	・戸籍の届け出の審査、記録、附票の記載、転籍通知による戸籍関連事務を行う。
どのような 状態に	戸籍制度は日本国民の親族的な身分関係を登録し、これを公証する制度であるため、常に正確で迅速な事務及びデータの保全を目指す。

職務名

戸籍届出書審査	電算日時・月次・年次処理
戸籍届出書送付	人口動態
戸籍訂正	相続税法第58条の報告
戸籍相談対応および事例調査	
涉外戸籍	
身分証明	
犯歴照会、身分照会	

平成24年度実施計画

・各種研修会への参加(戸籍住民基本台帳事務連絡協議会研修会、法務局定例会、戸籍事務従事者研修会)

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
・各種研修会へ参加した。(戸籍住民基本台帳事務連絡協議会研修会、法務局定例会、戸籍事務従事者研修会)		各種研修会には延べ25人が参加し、戸籍事務の知識の向上につながった。

活動指標/成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
	戸籍事件件数	戸籍に関する届出等の件数	件	4910	5093	5100	5146
	戸籍事件ミス件数	戸籍に関する事務のミス件数	件				

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	1,422	1,297	1,134
特定財源	千円	1,092	864	583
一般財源	千円	330	433	551
H24特定財源の内訳		人口動態調査市町村事務交付金：77千円中長期在留者居住地届出等事務交付金：506千円		

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	法に規定されている法定受託事務であり、正確かつ迅速な事務実施のために各種研修会に参加した。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

・各種研修会への参加(戸籍住民基本台帳事務連絡協議会研修会、法務局定例会、戸籍事務従事者研修会)・戸籍副本データ管理システム構築のため、市区町村専用端末とLGWANのLAN回線接続工事			
事業費	特定財源	一般財源	
1,245 千円	318 千円	927 千円	

事業名称

事業番号

自動交付機及びコミセン交付サービス事業

19007

所管コード 所管名

300901	総務部市民課市民係
--------	-----------

新規／継続

事務区分

継続	自治事務(法律、政令により事務処理が義務付けられるもの)
----	------------------------------

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

宗像市市民カード条例、宗像市印鑑条例、宗像市自動交付機の設置及び管理に関する要綱
--

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
1 節	市民のための行政サービスの充実

将来像	市民がのぞむ行政サービスが提供されています
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	印鑑登録証の登録を行った住民及びネットワーク回線を利用する住民に対するコミセン交付サービス。
どのような 手段で	・自動交付機の機器改修、設置場所、設置台数の変更・コミュニティ配達サービスに代わるネットワーク回線を利用したのコミセン交付サービスを行うことによる証明書の発行業務の改善
どのような 状態に	ネットワーク回線を利用したのコミセン交付サービス(住民票・印鑑証明書)の発行委託業務を引き続き実施する。

職務名

新NW回線構築に伴う自動交付機改編業務	
新NW回線構築に伴うコミュニティサービス改編業務	

平成24年度実施計画

・赤間・神湊・田島コミセンでの実施・自動交付機システムの改修・適切な維持管理

平成24年度の成果

活動内容（担当課の取り組み内容）⇒⇒⇒	成果内容（対象の変化。●●につながりました）
・自動交付機システムの改修と適切な稼働の実施。・コミセン交付の適切な実施。（大島コミセンを除く、コミセンでの交付サービスの実施）	・住民票発行件数・・・自動交付機(12, 246件)、コミセン窓口(1, 660件)・印鑑証明発行件数・・・自動交付機(14, 128件)、コミセン窓口(1, 940件)

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	証明発行に対するミスの割合(自動交付機)	ミス件数／発行件数	%				
成果	証明発行に対するミスの割合(コミセン交付サービス)	ミス件数／発行件数	%				

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	3,737	50,254	15,381
特定財源	千円			
一般財源	千円	3,737	50,254	15,381
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	・自動交付機システムの改修と適切な稼働を実施。・コミセン交付サービスの適切な実施。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

コミセン交付サービスの実施及び、自動交付機の維持管理			
事業費 15,352 千円	特定財源 千円	一般財源 15,352 千円	

事業名称

中長期在留者関連事務

事業番号

20005

所管コード 所管名

300901	総務部市民課市民係
--------	-----------

新規／継続

継続

事務区分

法定受託事務

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

住民基本台帳法、出入国管理及び難民認定法、日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱し

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
1 節	市民のための行政サービスの充実

将来像	市民がのぞむ行政サービスが提供されています
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	宗像市に在留する外国人
どのような 手段で	・中長期在留者の居住地にかかる届出受付。・特別永住者の居住地にかかる届出受付。・証明書にかかる受付。
どのような 状態に	外国人登録法では本市に在留する外国人の登録を実施することで、外国人の居住関係及び身分関係を明確にし、在留外国人の公正な管理に資することを目的としている。

職務名

中長期在留者の居住地届出	
特別永住者の居住地届出	
中長期在留者居住地届出等事務実績報告	
特別永住者証明書の更新・再交付等	

平成24年度実施計画

・各種研修会への参加による新制度の理解・既存住基システムによる本稼動

平成24年度の成果

活動内容（担当課の取り組み内容）⇒⇒⇒	成果内容（対象の変化。●●につながりました）
平成24年7月9日入管法改正に伴い、外国人登録事務は廃止となった。外国人は住基台法適用されることに伴い、システム改修を実施した。	外国人に対し、住民票の交付が可能となった。

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	事務件数	外国人登録に関する事務件数	件	950	1394	500	149
成果	ミス件数	外国人登録に関する事務のミス件数	件				

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円		91	20
特定財源	千円		91	20
一般財源	千円			
H24特定財源の内訳		中長期在留者居住地届出等事務委託費：20千円		

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	・外国人への新制度の案内・広報等の周知を図った。・既存住基システムの改修及び仮住民票の作成を行った。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

・各種研修会への参加による制度の理解・既存住基システムの維持・管理・特別永住者に関する証明書発行等の手続き			
事業費	特定財源	一般財源	
32 千円	17 千円	15 千円	

事業名称

船員法事務

事業番号

20006

所管コード 所管名

300901	総務部市民課市民係
--------	-----------

新規／継続

継続

事務区分

法定受託事務

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

船員法

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
1 節	市民のための行政サービスの充実

将来像	市民がのぞむ行政サービスが提供されています
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	船舶に乗り組む船員
どのような 手段で	・船員手帳交付、訂正、書換え及び航行に関する報告の受理
どのような 状態に	申請者に対して、正確かつ迅速に事務を行う事を目指す。

職務名

船員法事務	

平成24年度実施計画

・各種研修会への参加

平成24年度の成果

活動内容（担当課の取り組み内容）⇒⇒⇒	成果内容（対象の変化。●●につながりました）
・各種研修会へ参加した。	船員手帳交付、訂正、書換え及び航行に関する報告の受理を適正に行った。

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	船員法関連事務件数	船員法に関連する届出等の件数	件	214	215	200	228
成果	船員法関連事務のミス件数	船員法に関連する事務のミス件数	件				

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	6	9	7
特定財源	千円			
一般財源	千円	6	9	7
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	船員手帳の取り扱いに関する研修会へ参加した。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

・各種研修会への参加						
事業費	7 千円	特定財源	千円	一般財源	7 千円	

事業名称

庁内総合調整事業

事業番号

7001

所管コード 所管名

310101	経営企画部経営企画課企画係
--------	---------------

新規／継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

--

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
1 節	市民のための行政サービスの充実

将来像	市民がのぞむ行政サービスが提供されています
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	庁内各部署及び当該事業の実施に係る関係者
どのような 手段で	関係部署との調整、庁議・経営会議・主管課長会議等の開催、提案等、その他方針案の作成、提案など
どのような 状態に	関係部署との調整や各種会議等の主宰などを円滑に行い、関係事業の実施につなげる。

職務名

経営会議の進行管理	

平成24年度実施計画

経営会議・経営5課会議の開催、部門会議の進行管理と部内調整及び目標管理、市民参画等推進審議会の進行管理

平成24年度の成果

活動内容（担当課の取り組み内容）⇒⇒⇒	成果内容（対象の変化。●●につながりました）
経営会議への開催、提案、事業関連部署等との協議、方針案等の作成を行った。	調整事業の実施に繋がった。

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
活動	案件数及び提案数	方針決定及び各部署から提案された件数	件	25	22	15	29

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円			
特定財源	千円			
一般財源	千円			
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	概ね24年度の調整案件は完了した。今後も円滑な事業実施に繋がるよう調整が必要な案件に対しては積極的な支援、調整等を行う。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

経営会議等関係課意義の開催、部門会議の進行管理と部内調整及び各部の目標管理、主要事業の進捗管理の実施			
事業費	千円	特定財源	千円
		一般財源	千円

事業名称

事業番号

総合計画策定事業

7016

所管コード 所管名

310101	経営企画部経営企画課企画係
--------	---------------

新規／継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

☐ 平成14年度以前	平成 24 年度 ～ 平成 26 年度	☐ 終了見込みなし
-----------------------------------	---------------------	----------------------------------

関係法規・条例

--

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
1 節	市民のための行政サービスの充実

将来像	市民がのぞむ行政サービスが提供されています
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	市民及び組織全般
どのような 手段で	協働手法としての市民参画手法を多く用い、市民との協働プランとして第2次宗像市総合計画を策定する。
どのような 状態に	10年後の市の将来像実現に向けた市の総合計画を策定し、この計画に沿った事業展開を行う。

職務名

総合計画策定事務	
審議会運営事務	
各種庁内調整及び庁内推進委員会等の運営	

平成24年度実施計画

これまでの計画の検証及び策定審議会の設置、運営

平成24年度の成果

活動内容（担当課の取り組み内容）⇒⇒⇒	成果内容（対象の変化。●●につながりました）
策定審議会、市民ワークショップ、市民アンケート等の開催	市民の総合計画への認知度や参画意欲の向上、職員の総合計画策定意識の醸成につながった。

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
活動	市民の策定への参画機会の付与(市民意見の聴取など)	アンケート、ワークショップなどの回数等	回			20	27
活動	市民意識啓発イベント実施数	啓発イベント等の開催	回				

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円			6,189
特定財源	千円			
一般財源	千円			6,189
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	24年度の実施内容は概ね順調に進んでいる。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

基本構想に係る部分の策定及び審議会の運営並びに基本計画に係る庁内委員会の開催及び審議会の開催等			
事業費 10,487 千円	特定財源 千円	一般財源 10,487 千円	

事業名称

事業番号

指定統計調査事業

7011

所管コード 所管名

310102	経営企画部経営企画課行政評価係
--------	-----------------

新規／継続

事務区分

継続	法定受託事務
----	--------

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

統計法

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
1 節	市民のための行政サービスの充実

将来像	市民がのぞむ行政サービスが提供されています
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	調査対象者に対して
どのような 手段で	統計法に基づき、国や地方自治体の政策運営に活かすため、社会や経済の動向を把握するのに重要な統計を実施する。(主には国勢統計、労働力調査、就業構造基本調査、経済センサス、工業統計調査、商業統計、農林業センサス、漁業センサス、全国物価統計調査。)また、市の統計調査印として登録している人、もしくは登録を希望する人に、統計調査の意義や必要性を理解してもらうとともに、資質向上のための研修会を開催して調査員に必
どのような 状態に	法律・政令に基づき、統計調査を正確、適切に実施する。

職務名

工業統計調査	
住宅・土地統計調査・住生活総合調査	
漁業センサス	
統計調査員確保対策	

平成24年度実施計画

工業統計調査、就業構造基本調査、住宅・土地統計調査調査区設定、統計調査員確保対策
--

平成24年度の成果

活動内容（担当課の取り組み内容） 住宅地統計調査工業統計調査就業構造基本調査経済センサス	⇒⇒⇒ 成果内容（対象の変化。●●につながりました） 宗像市の状況の把握につながりました
---	--

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	事件事数	調査中に起こった事件事数	件	1			
活動	調査実施率	調査した数／調査対象数	%	100	100	100	100
活動	研修会参加者数	市主催の調査員研修会に参加した人の数	人	24	24	40	

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	36,391	2,397	2,138
特定財源	千円	36,253	2,397	2,138
一般財源	千円	138		
H24特定財源の内訳		統計調査費委託金		

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	指定された統計調査について事故なく終了することができたため。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

工業統計調査、住宅・土地統計調査、漁業センサス、統計調査員確保対策事業			
事業費	9,347 千円	特定財源	9,347 千円
		一般財源	千円

事業名称

統計データ提供事業

事業番号

7012

所管コード 所管名

310102	経営企画部経営企画課行政評価係
--------	-----------------

新規／継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

--

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
1 節	市民のための行政サービスの充実

将来像	市民がのぞむ行政サービスが提供されています
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	統計データを必要とする市民、職員
どのような 手段で	市統計書を作成し、冊子及び市公式HP、全庁OA掲示板でデータ提供する。また、各種統計データを整理し、要望に応じて提供する。
どのような 状態に	市統計書、各種統計データを正確に提供する。

職務名

統計データ提供事務	

平成24年度実施計画

市統計書発行と問い合わせ対応

平成24年度の成果

活動内容（担当課の取り組み内容）⇒⇒⇒	成果内容（対象の変化。●●につながりました）
市統計書を発行するとともに、日々の統計に対する問い合わせに対応	宗像市の現状を市統計書、各種統計データを通じて正確に提供

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
活動	市統計書・各種統計データ	統計書等に掲示するデータの件数	件	139	138	136	136
成果	市統計書・各種統計データの利用件数	統計書等の閲覧件数、利用件数	件				

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	203	223	41
特定財源	千円			
一般財源	千円	203	223	41
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	統計書を予定通り発行することができた。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

市統計書発行と問い合わせ対応			
事業費	特定財源	一般財源	
329 千円	千円	329 千円	

事業名称

公用車管理事業

事業番号

9005

所管コード 所管名

310402	経営企画部財政課管財係
--------	-------------

新規／継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

☐ 平成14年度以前	平成 21 年度 ～ 平成 28 年度	☐ 終了見込みなし
-----------------------------------	---------------------	----------------------------------

関係法規・条例

宗像市公用車管理規程

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
1 節	市民のための行政サービスの充実

将来像	市民がのぞむ行政サービスが提供されています
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	宗像市の職員
どのような 手段で	職員が業務で利用する公用車の維持管理と、老朽化した車両を計画的に買い替える。
どのような 状態に	職員が行政事務を行うための移動手段として利用する公用車について、行政サービスが円滑に行えるよう維持管理するとともに、老朽化した公用車を平成21年度から8ヵ年で計画的に買い替える。

職務名

公用車管理事務	

平成24年度実施計画

公用車の集中管理等による効率化を進める・整備点検実施・安全運転講習の実施。老朽化した公用車の買い替えを実施。

平成24年度の成果

活動内容（担当課の取り組み内容）	⇒⇒⇒	成果内容（対象の変化。●●につながりました）
車検等整備点検の実施。入札を実施し公用車を購入した。		公用車を4台購入を行った。併せて、経年劣化した公用車を廃車した。

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	不具合で利用できなくなった件数	点検以外で修繕した件数	件	28	36	30	35
成果	10年以上経過した車両の割合	当該年度末で10年を経過している車両台数／総台数40台	%			50	50

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	11,850	11,129	16,578
特定財源	千円			
一般財源	千円	11,850	11,129	16,578
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	やや遅れ	集中管理用として軽自動車5台を購入する予定としていたが、状態が悪くなったワンボックス車両1台を購入したため、軽自動車は3台しか購入できなかった。また、他部署へ公用車を配置する必要が生じたこともあり、買い替えの時期を遅らせた車両もあったため、達成度としてはやや遅れ気味となってしまった。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

公用車の集中管理等による効率化を進める・整備点検実施・安全運転講習の実施。老朽化した公用車の買い替えを実施。

事業費	特定財源	一般財源	
18,864 千円	千円	18,864 千円	

事業名称

事業番号

庁舎施設維持管理事業

9007

所管コード 所管名

310402	経営企画部財政課管財係
--------	-------------

新規／継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

☒ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	☐ 終了見込みなし
--	----	----	---	----	----	----------------------------------

関係法規・条例

宗像市庁舎管理規則外

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
1 節	市民のための行政サービスの充実

将来像	市民がのぞむ行政サービスが提供されています
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	市庁舎(敷地内の付随施設含)
どのような 手段で	庁舎管理に係る委託業務や修繕業務の発注、市民や職員が快適・安全に執務できるよう庁舎に属する建築物、駐車場等の適切な維持管理を行い財産管理の健全化に努める。
どのような 状態に	来庁する市民や職員が市庁舎を安全で快適に利用できるように、適切な維持管理を行う。

職務名

庁舎施設維持管理費	

平成24年度実施計画

西館3階情報政策課AC改修の検討。第2委員会室AC改修の検討。PBX(電話)の光回線化を行い電話料金の削減を図る。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
西館3階、第2委員会室のAC改修計画を立てた。PBX(電話)の光回線化を行った。		AC改修を平成25年度に行うことになった。PBX(電話)の光回線化を行ったが、料金については平成25年度からの比較となる。

活動指標/成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
	利用者の苦情回数	「市長への手紙」等の苦情回答件数	回				
	庁舎の光熱水費の削減	光熱水費の前年度比較減少率	%	96	96	97	96
	コピー用紙使用量	用紙使用量の前年比較減少率	%	88	110	120	125

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	114,491	109,056	103,149
特定財源	千円	5,141	4,354	7,628
一般財源	千円	109,350	104,702	95,521
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	現状維持できたことが大きな理由である。総務課指導の裏紙使用禁止に伴いコピー用紙使用量が大幅に増えたので、この数値をベースに今後の削減に取り組む。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

本館3階第1・2委員会室と西館3階情報推進係(執務スペース)のAC改修を行う。市庁舎の老朽化した空調設備(ボイラー)改修の検討を行う。			
事業費 113,894 千円	特定財源 7,018 千円	一般財源 106,876 千円	

事業名称

本館サイン改修事業

事業番号

9015

所管コード 所管名

310402	経営企画部財政課管財係
--------	-------------

新規／継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

☐ 平成14年度以前	平成 24 年度 ～ 平成 26 年度	☐ 終了見込みなし
-----------------------------------	---------------------	----------------------------------

関係法規・条例

--

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
1 節	市民のための行政サービスの充実

将来像	市民がのぞむ行政サービスが提供されています
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	本庁舎に来庁する市民
どのような 手段で	来庁する市民を目的地の窓口へスムーズに誘導できるよう既存のサインを活かしながら、本館サインの見直しを行う。
どのような 状態に	来庁する市民が目的地の窓口へスムーズに行くことができ、市民サービスが向上する。

職務名

平成24年度実施計画

本館サインの見直しを検討。

平成24年度の成果

活動内容（担当課の取り組み内容）⇒⇒⇒	成果内容（対象の変化。●●につながりました）
本館1階フロアのサインの見直し	本館1階フロアのサイン見直し方針を策定した。

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
活動	利用者の苦情回数	「市長への手紙」等の苦情件数	回				
			%				
			%				

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円			
特定財源	千円			
一般財源	千円			
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	平成25年度の本館1階フロア改修工事に向け、方針を確定したため。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

本館サイン改修工事の実施。			
事業費	1,300 千円	特定財源	千円
一般財源	1,300 千円		

事業名称

事業番号

証明書等交付事務

5007

所管コード 所管名

310603	経営企画部税務課固定資産税係
--------	----------------

新規／継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令により事務処理が義務付けられるもの)

事業期間

☐ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	☒ 終了見込みなし
-----------------------------------	----	----	---	----	----	---

関係法規・条例

地方税法他

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
1 節	市民のための行政サービスの充実

将来像	市民がのぞむ行政サービスが提供されています
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	所得証明書等の申請者に対して
どのような 手段で	納税義務者等の請求権がある者からの所得、納税、固定資産評価等の証明書及び臨時運行許可書、住宅用家屋証明書、地籍図写し等の申請を受付け、交付を行う。
どのような 状態に	納税義務者等の請求権がある者からの所得、納税、固定資産評価等の証明書及び臨時運行許可書、住宅用家屋証明書、地籍図写し等の申請を受付け、必要とされている証明書を適正かつ迅速に交付し行政サービスの充実を図る。

職務名

税関係証明書交付業務	
臨時運行許可書交付業務	
住宅用家屋証明書交付業務	
地籍図写し交付業務	
税証明手数料集計業務	
税証明書年度更新管理業務	
非常勤任用職員研修業務	

平成24年度実施計画

請求権の有無を判断し、各種税証明書の交付を正確かつ迅速に行う。

平成24年度の成果

活動内容（担当課の取り組み内容）⇒⇒⇒	成果内容（対象の変化。●●につながりました）
各種証明書の交付事務を正確かつ迅速に行った。	マニュアルの改訂等を行ったことにより事務処理の平準化が図られ、市民サービスの向上につながった。

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	証明書等交付手数料		千円	6918	6369	6000	7091

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	9,737	8,003	9,209
特定財源	千円	6,920	6,369	7,091
一般財源	千円	2,817	1,634	2,118
H24特定財源の内訳		証明書等交付手数料		

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	証明書交付件数は増加傾向にあるが適正に処理しているため。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

・各種税証明書の交付事務を正確かつ迅速に行い、市民サービスの向上に努める。・H26年10月に予定している基幹システム更新に伴う各種検証作業を適正に行う。			
事業費 10,152 千円	特定財源 6,520 千円	一般財源 3,632 千円	

事業名称

事業番号

契約事務

9008

所管コード 所管名

310801	経営企画部契約検査室契約係
--------	---------------

新規／継続

事務区分

継続	自治事務(法律、政令により事務処理が義務付けられるもの)
----	------------------------------

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」「会計法」「予算決算及び会計令」「地方自治法」

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
1 節	市民のための行政サービスの充実

将来像	市民がのぞむ行政サービスが提供されています
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	市民、事業者、担当課
どのような 手段で	①業者登録受付、起工審査、指名委員会の開催、工事発注見通しの公表、入札実施及び入札結果の公表等を行う。②登録業者の活用や地場企業への発注を原則とする。
どのような 状態に	①入札・契約業務の透明性や公平性、公正性の確保と発注機会の均等及び競争性を確保する。②地域産業の育成が確保され、地域雇用の創出や市民生活の向上に寄与する。

職務名

入札契約事務	
随意契約事務	
業者登録と内容確認・審査業務	
建設業法遵守業務	
談合を防止する仕組みづくり業務	

平成24年度実施計画

業者登録(全者更新)を受け付け、入札・契約事務にかかる登録業者の入札参加資格等の確認・審査事務、談合を防止する仕組みづくり、・透明性・公平性を高める仕組みづくりを行う。また、25年度業者登録の追加申請に向けた周知に努める。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につなかりました)
入札及び随意契約事務の実施。業者登録受付(宗像地区事務組合分を含む)を行い、工事業者の格付見直しを実施。全庁的に契約事務の遂行方法の指導と研修を実施。役務に最低制限価格制度を導入。		総合評価方式入札を試行継続し、入札の透明性を高め、公平性、競争性及び工事の品質を確保した。全庁的契約事務能力の向上が図れた。役務に最低制限価格制度を導入し、確実な履行による品質確保及び適切な労働条件確保の下支えを行った。

活動指標/成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
	A: 業者登録件数	工事、コンサル、物品・役務の業者数	者	2907	2952	3000	3044
	B: 入札件数	工事、コンサル、物品・役務の入札件数	件	327	338	320	412

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	5,228	6,102	5,230
特定財源	千円			
一般財源	千円	5,228	6,102	5,230
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	入札業務(412件)では最低制限価格制度を役務業務(一部)に拡大し、透明性、公平性、競争性の確保をして、入札・契約業務を行った。業者登録業務(3044件)では更新受付業務を実施、市内及び近郊の業者事務所調査と登録内容の確認と指導を行った。全庁的に契約事務の遂行方法の研修及び指導により、業務処理能力の向上が図れた。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

・業者登録(追加申請)を受け付け、入札・契約事務にかかる登録業者の入札参加資格等の確認・審査事務、談合を防止する仕組みづくり、透明性・公平性を高める仕組みづくりを行う。・26年度業者登録の全者更新に向けた周知に努める。・地域貢献度等を反映する主観点等の改正を行う・工事入札時に配布する仕様書・図面等のデータ化の移行を検討する・契約検査室合議の限度額アップに向けた取り組みを行う。			
事業費	5,687 千円	特定財源	千円
		一般財源	5,687 千円

事業名称

工事検査

事業番号

9013

所管コード 所管名

310802	経営企画部契約検査室工事検査係
--------	-----------------

新規／継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令により事務処理が義務付けられるもの)

事業期間

☐ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	☒ 終了見込みなし
-----------------------------------	----	----	---	----	----	---

関係法規・条例

会計法、公共工事の品質確保の促進に関する法律、宗像市工事検査規程

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
1 節	市民のための行政サービスの充実

将来像	市民がのぞむ行政サービスが提供されています
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	受注者、事業担当課
どのような 手段で	①事業担当課は工事の完了を確認し、検査依頼書により契約検査室(以下、「室」という。)に検査を依頼をする。②室は宗像市工事検査規程に基づき検査を行う。③室は完成検査調書により、検査の結果を市長に報告する。また、手直し等がある場合は指示書により指示する。④室は工事成績評定結果を受注者に通知する。
どのような 状態に	①契約金額1,000万円を超える、完成した工事目的物が設計図書による契約内容に基づき、正しく履行されているか検査することにより、工事の適正な施工を確保して、品質の向上を図る。②工事成績評定、及び優良建設工事を表彰することにより受注者の適正な選定、品質確保、及び技術水準の向上に資する。

職務名

工事検査	
工事成績評定	
優良建設工事表彰	

平成24年度実施計画

契約の適正な履行を確保するため又はその給付の完了の確認をするため、工事検査を行う。的確な検査の実施による給付の完了を確認して、受注者から工事目的物を引き取る。事業部門工事担当係長会議を実施して、工事の品質向上を図る。

平成24年度の成果

活動内容（担当課の取り組み内容）	⇒⇒⇒	成果内容（対象の変化。●●につながりました）
①工事検査137件(中間検査44件含む)実施、②事業部門工事担当係長会議開催、③事業部門研修会開催、④優良建設工事表彰制度制定		①工事目的物が設計図書による契約内容に基づき、正しく履行されているか検査することにより、工事の適正な施工を確保して、品質の向上を図った。②工事成績を評定することにより受注者の適正な選定、品質確保、及び技術水準の向上に資した。③研修により職員の技術力向上を図

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
	検査実施率	検査実施数／検査依頼件数	%			100	100
	事業部門打合せ会議開催回数		回			3	3
	安全衛生パトロール		回				

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円			7,186
特定財源	千円			
一般財源	千円			7,186
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	平成24年度に工事検査係が発足した。初年度にあたり、事業課からの工事検査の申し込みに全件対応できた。事業部門係長会議の開催により、工事検査業務の流れ等を確立、施工プロセスチェックの徹底、工事成績評定方法の変更、庁内ライブラリの活用等について徹底を図った。事業部門研修会では工事成績評定・施工プロセスチェック・安全管理について行い、技術の向上を図った。優良建設工事表彰制度を導入。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

契約の適正な履行を確保するため又はその給付の完了の確認をするため、工事検査を行う。的確な検査の実施による給付の完了を確認して、受注者から工事目的物を引き取る。事業部門工事担当係長会議を実施して、工事の品質向上を図る。更に、工事担当者受注者との第1回目工事打合せをより有効な内容にする必要から、一部に工事検査員を加えて行う。安全・衛生パトロールを行い工事の労働安全衛生及び公衆災害防止の徹底を図る。			
事業費	7,279 千円	特定財源	千円
		一般財源	7,279 千円

事業名称

外部建築技術者登用事業

事業番号

28016

所管コード 所管名

350202	都市建設部建築課建築係
--------	-------------

新規／継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

☐ 平成14年度以前	平成 24 年度 ～ 平成 年度	☒ 終了見込みなし
-----------------------------------	------------------	---

関係法規・条例

なし

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
1 節	市民のための行政サービスの充実

将来像	市民がのぞむ行政サービスが提供されています
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	行政組織
どのような 手段で	建築技術に関する民間有識者を非常勤任用職員として雇用し、市職員(建築技術職員)に代わって、市発注の建築事業に関する業務を履行します。
どのような 状態に	市の建築事業において、良好な品質確保やコスト縮減などをおこないながら事業をすすめています。

職務名

非常勤任用職員の採用(雇用)業務	
非常勤任用職員の指導業務	
非常勤任用職員による業務内容の見直し・改善業務	
協働による一部外部委託などの検討	

平成24年度実施計画

建築技術者(民間経験有資格者)1名を雇用

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
建築技術者(民間経験有資格者)1名を非常勤任用職員として雇用し、市職員(建築技術職員)に代わって、市発注の建築事業に関する業務を履行しました。		市の建築事業において、良好な品質管理や工程管理につながりました。

活動指標/成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	非常勤任用職員の数	雇用契約数にて算定	人			1	1

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円			2,024
特定財源	千円			
一般財源	千円			2,024
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	建築技術者(民間経験有資格者)1名を非常勤任用職員として雇用し、品質管理や工程管理等において良好な成果が得られた。今後も建築業務量に連動した柔軟な建築技術職員の確保(雇用)に努める必要がある。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

建築技術者(民間経験有資格者)1名を雇用			
事業費	特定財源	一般財源	
2,431 千円	千円	2,431 千円	

事業名称

大島行政センター改修事業

事業番号

39005

所管コード 所管名

360802	産業振興部元気な島づくり課市民サービス係
--------	----------------------

新規／継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

☐ 平成14年度以前	平成 23 年度 ～ 平成 24 年度	☐ 終了見込みなし
-----------------------------------	---------------------	----------------------------------

関係法規・条例

なし

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
1 節	市民のための行政サービスの充実

将来像	市民がのぞむ行政サービスが提供されています
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	大島保健センターを
どのような 手段で	大島行政センターとして改修工事を実施
どのような 状態に	平成23年度は室内改修工事、平成24年度は室外改修工事を実施する。

職務名

大島行政センター庁舎改修工事に関する業務	

平成24年度実施計画

平成23年度の行政センターを移設に伴う施設内部の改修工事につづき、24年度は施設外部改修工事を行う。▽外壁塗装=500㎡ ▽屋根塗装=91.20㎡ ▽防水=5.2㎡
--

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につなかりました)
施設外部の改修工事を実施		

活動指標/成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	事業進捗率		%	—	75	100	100

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円		26,719	5,366
特定財源	千円		21,300	
一般財源	千円		5,419	5,366
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	終了	予定どおり、全ての改修工事を完了
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

事業費	千円	特定財源	千円
		一般財源	千円

事業名称

大島行政センター管理運営業務

事業番号

39006

所管コード 所管名

360802	産業振興部元気な島づくり課市民サービス係
--------	----------------------

新規／継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令により事務処理が義務付けられるもの)

事業期間

☐ 平成14年度以前	平成 23 年度 ～ 平成 年度	☒ 終了見込みなし
-----------------------------------	------------------	---

関係法規・条例

なし

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
1 節	市民のための行政サービスの充実

将来像	市民がのぞむ行政サービスが提供されています
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	大島行政センターを利用する人に対して
どのような 手段で	効率的で効果の高い行政サービスを提供し、庁舎等の安全管理・運営を行うことで
どのような 状態に	市民サービス満足度を高める

職務名

各種税に関する業務	
住基、戸籍に関する業務	
福祉に関する業務	
消防、防災に関する業務	
庁舎等公共施設、備品の管理に関する業務	
各課からの依頼業務の一時対応に関する業務	

平成24年度実施計画

行政サービスを低下させることなく効率的で効果の高い行政サービスの提供に努める。

平成24年度の成果

活動内容（担当課の取り組み内容）⇒⇒⇒	成果内容（対象の変化。●●につなりました）
案件によって本庁の市民課や税務課の確認が必要となるため処理に時間かかることもあったが、説明など丁寧な対応を心がけた	丁寧な対応によって、窓口に対する苦情はない

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
	大島行政センター利用者	苦情件数	件	-	-	-	-

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円		9,312	1,570
特定財源	千円		356	301
一般財源	千円		8,956	
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	窓口業務については苦情を受けることなく処理できた
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

行政サービスを低下させることなく効率的で効果の高い行政サービスの提供に努める。			
事業費 10,845 千円	特定財源 395 千円	一般財源 10,450 千円	

事業名称

事業番号

一般秘書業務

4001

所管コード 所管名

390101	都市戦略室秘書政策課秘書政策係
--------	-----------------

新規／継続

事務区分

継続

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

なし

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
1 節	市民のための行政サービスの充実

将来像	市民がのぞむ行政サービスが提供されています
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	市長、副市長
どのような 手段で	スケジュール管理システムや交際費支出基準等に基づき
どのような 状態に	来客者の対応や公務の受付・スケジュール管理を行う。市長車の安全運転と随行業務及び市長副市長の危機管理を徹底する。また、市を代表しての慶弔レタックス発送や弔慰、慶祝等への支出を行う。

職務名

来客者応接、電話等の応接	
市長室、応接室、副市長室、市長車の環境整備	
市長、副市長のスケジュール管理	
市長車の運行及び随行業務	
慶弔レタックス、年賀状・書状等の発送	
市長交際費支出基準の運用と支出	

平成24年度実施計画

年間を通しての一般秘書業務を行う

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につなりました)
年間を通じてのスケジュール管理、市長車の安全運転及び管理。慶弔レタックス、年賀状等の発送など。		市長、副市長が円滑に業務を行うことができた。

活動指標/成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	スケジュール設定・管理時の不具合の割合	不具合件数÷スケジュール件数(0÷2,225×100)	%				
成果	市長車運行時の不具合(道交法違反、事故など)の割合	不具合件数÷市長車運行回数(0÷233×100)	%				

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	2,198	2,688	2,873
特定財源	千円			
一般財源	千円	2,198	2,688	2,873
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	スケジュールの適正な管理。安全運転、慶弔レタックス等適切に実施している。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

年間を通しての一般秘書業務を行う			
事業費	特定財源	一般財源	
3,032 千円	千円	3,032 千円	

事業名称

事業番号

公務・政策支援業務

4002

所管コード 所管名

390101	都市戦略室秘書政策課秘書政策係
--------	-----------------

新規／継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

なし

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
1 節	市民のための行政サービスの充実

将来像	市民がのぞむ行政サービスが提供されています
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	市長・副市長
どのような 手段で	他市町村との連携、時事通信社のijump、インターネット、書籍等を活用し
どのような 状態に	計画的かつ効率的に市政運営ができるようにする。

職務名

市長、副市長の公務等に必要の情報収集・資料作成と提供	
市長会関係業務	
市長の政策理念等の市民への周知	
市長、副市長の政策・施策・行政課題等の調整と提言	
市民・職員との意見交換	
庁議の開催・運営	
市長への手紙業務	

平成24年度実施計画

年間を通しての市長、副市長の公務・政策支援業務を行う

平成24年度の成果

活動内容（担当課の取り組み内容）⇒⇒⇒	成果内容（対象の変化。●●につながりました）
他市町村との連携、時事通信社のijump、インターネット、書籍等を活用した情報収集により、	公務・政策の支援業務を行うことができた。

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
	HP「市長の部屋」のアクセス件数	HP「市長の部屋」のアクセス件数	件	70428	38696	50000	
	市民との意見交換、懇談会への参加人員数	市長と市民とのまじあひに関する意見交換、懇談会の参加のべ人数	人	500	450	300	480
	市長への手紙回答件数	回答件数	件	142	171	140	118

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	1,895	2,617	2,071
特定財源	千円			
一般財源	千円	1,895	2,617	2,071
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	公務・政策の支援業務を行うことができている。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

年間を通しての市長、副市長の公務・政策支援業務を行う			
事業費	特定財源	一般財源	
3,198 千円	千円	3,198 千円	

事業名称

議員行政調査研究事業

事業番号

1001

所管コード 所管名

400102	議会事務局議事調査課議事係
--------	---------------

新規／継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令により事務処理が義務付けられるもの)

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

地方自治法、宗像市議会基本条例

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
1 節	市民のための行政サービスの充実

将来像	市民がのぞむ行政サービスが提供されています
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	議会、委員会、会派、議員
どのような 手段で	議会、委員会、会派及び議員が市政に関する調査研究や政策立案等を行うにあたり、その活動を援助する。
どのような 状態に	議会、委員会、会派及び議員が市政に関する調査研究や政策立案等を行う。

職務名

本会議に関すること	
常任委員会・特別委員会に関すること	
議会運営委員会、連絡会議・全員協議会等に関すること	
議案、議決事項の処理、会議結果に関すること	
請願・陳情等に関すること	
政務活動費に関すること	
議会報告会に関すること	

平成24年度実施計画

各種委員会・本会議の事前・事後の事務処理・運営を行う、議会運営委員会・連絡会議・全員協議会の運営を行う、政務調査費に関する事務及び議会との調整を行う、議会報告会の事務を行う。

平成24年度の成果

活動内容（担当課の取り組み内容）	⇒⇒⇒	成果内容（対象の変化。●●につながりました）
各種委員会・本会議の事前・事後の事務処理・運営を行う。議会運営委員会・連絡会議・全員協議会の運営を行う。政務調査費に関する事務及び議会との調整を行う。議会報告会の事務を行う。		円滑な議会運営を図るため、関係機関からの情報収集を努めるなどサポートを行った。100条調査特別委員会(17回実施)の調査支援に努めた。また、議会報告会においては、議会の活動内容を市民に報告することができた。(13会場：285人参加)市民から出された意見等を踏まえ、

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
活動	一般質問の数	一般質問者数	人	55	55	55	55
成果	議会報告会	参加人数	人	129	219	220	285

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	9,740	8,920	5,045
特定財源	千円			
一般財源	千円	9,740	8,920	5,045
H24特定財源の内訳		なし		

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	実施計画の目標については概ね達成できた。今後もより効果的・効率的な事務事業が実施できるように業務を行う。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

各種委員会・本会議の事前・事後の事務処理・運営を行う、議会運営委員会・連絡会議・全員協議会の運営を行う、政務活動費に関する事務及び議会との調整を行う、議会報告会の事務を行う。			
事業費	特定財源	一般財源	
8,557 千円	千円	8,557 千円	

事業名称

事業番号

議会事務運営事業

1002

所管コード 所管名

400102	議会事務局議事調査課議事係
--------	---------------

新規／継続

事務区分

継続	自治事務(法律、政令により事務処理が義務付けられるもの)
----	------------------------------

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

地方自治法、宗像市議会基本条例

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
1 節	市民のための行政サービスの充実

将来像	市民がのぞむ行政サービスが提供されています
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	宗像市議会
どのような 手段で	宗像市議会を規則等により、円滑な議会の開催、運営を行う。①議会からの情報発信を積極的に図る。②各種議長会等での情報収集に努める。③民意による国県機関への要望・意見書の提出を行う。
どのような 状態に	宗像市議会を規則等により、円滑な議会の開催、運営を行う。①議会から市民への情報発信を積極的に行う。②各種議長会等での情報収集に努め、議会活動に反映していく。③民意による国県機関への要望・意見書の提出を行う。

職務名

本市議会及び他市町村議会等からの調査に関すること	
各種統計、資料、情報収集等に関すること	
議員の福利厚生等に関すること	
市議会議長会等に関すること	
資産報告に関すること	
情報公開に関すること	

平成24年度実施計画

議会要覧の作成、議会・委員会からの資料要求の対応、議員共済・議員互助会の庶務、議員の災害補償等の事務、議会議長会に関する事務、資産報告及び情報の開示請求に関する事務を行う。改選に伴う議会運営の対応。

平成24年度の成果

活動内容（担当課の取り組み内容）⇒⇒⇒	成果内容（対象の変化。●●につながりました）
議会要覧の作成、議会・委員会からの資料要求の対応、議員共済・議員互助会の庶務、議員の災害補償等の事務、議会議長会に関する事務、資産報告及び情報の開示請求に関する事務を行う。また、改選に伴う議会運営の対応を行う。	平成24年度は改選の年であったため、1期目議員(7人)を対象に議会制度等についての研修会を行い、円滑な議会の開催、運営を図ることができた。

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	議会運営に関するクレーム件数	件数	件				

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	3,121	5,062	4,053
特定財源	千円			
一般財源	千円	3,121	5,062	4,053
H24特定財源の内訳		なし		

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	実施計画の目標については概ね達成できた。今後もより効果的・効率的な事務事業が実施できるように業務を行う。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

議会要覧の作成、議会・委員会からの資料要求の対応、議員共済・議員互助会の庶務、議員の災害補償等の事務、議会議長会に関する事務、資産報告及び情報の開示請求に関する事務を行う。			
事業費	特定財源	一般財源	
5,476 千円	千円	5,476 千円	

事業名称

議会広報事業

事業番号

1003

所管コード 所管名

400102	議会事務局議事調査課議事係
--------	---------------

新規／継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令により事務処理が義務付けられるもの)

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

宗像市議会基本条例

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
1 節	市民のための行政サービスの充実

将来像	市民がのぞむ行政サービスが提供されています
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	市民
どのような 手段で	多くの人に議会活動や議会での議論などを知ってもらうため、議会ホームページ上での情報発信、会議録の公開や議会だよりの発行、議会映像の配信を行なっている。
どのような 状態に	多くの人に議会活動や議会での議論など知ってもらう。

職務名

議会活動の広報・広聴に関すること	
議会中継・映像に関すること	
議会ホームページに関すること	
会議録に関すること	

平成24年度実施計画

市議会だよりの編集・発行、会議録の作成・配布、議会ライブ中継、議会録画映像の編集・発信、会議結果等の編集、ホームページの掲載。改選に伴う議会だより臨時号の編集・発行。

平成24年度の成果

活動内容（担当課の取り組み内容）⇒⇒⇒	成果内容（対象の変化。●●につながりました）
市議会だよりの編集・発行、会議録の作成・配布、議会ライブ中継、議会録画映像の編集・発信、会議結果等の編集、ホームページの掲載。	議会だよりの発行。(定例4回、臨時1回)議会、委員会の映像配信を実施し、広く市民に行政サービス(議会情報)の提供ができた。

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	議会傍聴者数	議会傍聴者数(各委員会を含む)	人	532	521	500	613
成果	公共施設での傍聴者数	公共施設での傍聴者数	人	1499	1603	1300	1329
成果	議会の関心度	議会映像、会議録のアクセス件数	件	7651	7751	6900	6983

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	6,684	5,547	4,852
特定財源	千円			
一般財源	千円	6,684	5,547	4,852
H24特定財源の内訳	なし			

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	実施計画の目標については概ね達成できた。今後もより効果的・効率的な事務事業が実施できるように業務を行う。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

市議会だよりの編集・発行、会議録の作成・配布、議会ライブ中継、議会録画映像の編集・発信、会議結果等の編集、ホームページの掲載。			
事業費	6,306 千円	特定財源	千円
		一般財源	6,306 千円

事業名称

監査委員費

事業番号

49001

所管コード 所管名

440101	監査委員事務局監査委員事務局監査係
--------	-------------------

新規／継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令により事務処理が義務付けられるもの)

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

地方自治法、地方公営企業法、宗像市監査委員条例

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
1 節	市民のための行政サービスの充実

将来像	市民がのぞむ行政サービスが提供されています
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	宗像市の財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理等
どのような 手段で	法令及び監査計画に基づき、監査委員が実施する法令監査及び検査等
どのような 状態に	事務事業の適正かつ効率的な実施

職務名

例月現金出納検査に関すること	住民監査請求に関すること
定期監査に関すること	
行政監査・財政援助団体等監査に関すること	
決算(基金運用)、財政(経営)健全化審査に関すること	
各種監査委員研修会等に関すること	
監査委員会議に関すること	
監査方針及び監査計画に関すること	

平成24年度実施計画

法令及び監査計画に基づき、監査及び検査等を実施する。

平成24年度の成果

活動内容（担当課の取り組み内容）⇒⇒⇒	成果内容（対象の変化。●●につながりました）
定期監査 15回(うち工事監査 1回)、例月現金出納検査 12回、財政援助団体等監査 1団体を実施した。定期監査については18回を計画していたが、住民監査請求対応のため、5、6、3月予定分(計3回)を実施できなかった。	市の財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理などが、適正かつ効率的に行われることに寄与した。

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
	定期監査実施率	実施回数／計画回数	%	100	95	100	83
	例月現金出納検査実施率	実施回数／計画回数	%	100	100	100	100
	行政・財政援助団体等監査実施率	実施回数／計画回数	%	100	100	100	100

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	3,107	3,017	3,028
特定財源	千円			
一般財源	千円	3,107	3,017	3,028
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	住民監査請求の対応のため、予定していた定期監査が一部実施できなかったが、それ以外の監査及び検査等は計画通りに実施し、市長等へ結果報告を行った。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

法令及び監査計画に基づき、監査及び検査等を実施する。			
事業費	特定財源	一般財源	
3,043 千円	千円	3,043 千円	

事業名称

事業番号

総合経営システム推進事業

7002

所管コード 所管名

310102	経営企画部経営企画課行政評価係
--------	-----------------

新規／継続

事務区分

継続	自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)
----	--------------------------

事業期間

☐ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	☒ 終了見込みなし
-----------------------------------	----	----	---	----	----	---

関係法規・条例

--

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
2 節	行政運営の効率化

将来像	前例にとらわれずに、行政運営が効率化されています
-----	--------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	市の事務事業
どのような 手段で	総合経営システムが、円滑に運用されるように各課への案内や説明を行う。目標管理、行政評価、実施計画、人事考課、枠配分予算が連係しそれぞれの結果が翌年度に反映されるように、関係する各課と連絡、調整、協議を行う。
どのような 状態に	総合計画の目指す将来像達成にどれだけ貢献しているかという視点で評価を行い、その結果が行政資源の配分に連動する成果重視の行政経営を目指します。

職務名

総合経営システム事務	外部評価事務
目標管理	
経営方針の策定	
実施計画の策定	
施策評価事務	
事務事業評価事務	
決算成果報告書作成事務	

平成24年度実施計画

総合経営システムの効果的かつ適正な運用を行う。効率的な事務事業を展開するため、外部の視点から改善提案等を受ける「むなかた改善会議」を実施する。

平成24年度の成果

活動内容（担当課の取り組み内容）⇒⇒⇒	成果内容（対象の変化。●●につながりました）
・外部の視点から改善提案等を受ける「むなかた改善会議」を実施。	・改善会議により14事務事業の改善提案を受け、事務事業の改善につながりました。

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
活動	まちづくり市民会議	開催回数	回	2	2		
活動	事務事業評価	内容「要検討」の件数	件	94	97	90	
活動	むなかた改善会議	議題の件数	件	16	14		6

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	2,662	1,285	593
特定財源	千円			
一般財源	千円	2,662	1,285	593
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	従来の事務事業評価に加え、複数の事務事業を統合した改善会議の実施
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

総合経営システムの効果的かつ適正な運用を行う。効率的な事務事業を展開するため、外部の視点から改善提案等を受ける「むなかた改善会議」を実施する。また、3年間の検証を行い見直しを検討する。

事業費	477 千円	特定財源	千円	一般財源	477 千円	
-----	--------	------	----	------	--------	--

事業名称

事業番号

行財政改革推進事業

7010

所管コード 所管名

310102	経営企画部経営企画課行政評価係
--------	-----------------

新規／継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

--

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
2 節	行政運営の効率化

将来像	前例にとらわれずに、行政運営が効率化されています
-----	--------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	市の執行機関に対して
どのような 手段で	行政経営改革プランの進行管理と実施結果のまとめ、プランの追加・見直しを行う。行財政改革推進委員会の事務局業務を行う。庁内の行財政改革推進本部の事務局業務を行う。
どのような 状態に	行財政改革の推進を図り、業務改善により事務事業の無駄を省くとともに市民サービスの向上及び、より効果的・効率的な行政経営を目指す。

職務名

行財政改革事務	
行財政改革推進委員会事務	
新たな行財政改革手法の検討事務	

平成24年度実施計画

行政経営改革プランについて、効果目標を100%達成できるように進行管理を行う。新たなプランの策定の促進。

平成24年度の成果

活動内容（担当課の取り組み内容）	⇒⇒⇒	成果内容（対象の変化。●●につながりました）
・行政経営改革プランの進捗管理・公共施設の使用料の見直しを実施		・行財政改革を推進し、10.6億円の効果額を出し、安定した財政運営につながりました。・公共施設の使用料の見直しにより、受益者負担の適正化につながりました。

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
活動	行政経営改革プラン達成率	達成度Aプラン数/実行予定プラン数	%	70	62	100	70
成果	行政経営改革プラン効果額	平成21年度決算額と比較した削減額	千円	499735	1033125	636385	1063293

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	186	68	155
特定財源	千円			
一般財源	千円	186	68	155
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	大変順調	プランの達成率は目標に到達していないものの、プラン効果額は目標を大幅に上回っている。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

行政経営改革プランについて、効果目標を100%達成できるように進行管理を行う。新たなプランの策定の促進。「補助金の見直し」について諮問する行財政改革推進委員会の開催。

事業費	311 千円	特定財源	千円	一般財源	311 千円	
-----	--------	------	----	------	--------	--

事業名称

大島開発総合センター利活用事業

事業番号

39007

所管コード 所管名

360802	産業振興部元気な島づくり課市民サービス係
--------	----------------------

新規／継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

☐ 平成14年度以前	平成 24 年度 ～ 平成 26 年度	☐ 終了見込みなし
-----------------------------------	---------------------	----------------------------------

関係法規・条例

なし

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
2 節	行政運営の効率化

将来像	前例にとらわれずに、行政運営が効率化されています
-----	--------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	平成22年5月にコミュニティ・センターの移転に伴い閉館した大島開発総合センターを
どのような 手段で	民間公募による土地・施設等の無償貸与・譲渡などによって
どのような 状態に	同施設の利活用を実施することで、大島地域の地域振興・活性化を図る。

職務名

大島開発センター施設管理事業	
大島開発総合センター利活用事業	

平成24年度実施計画

大島全体の振興、活性化を図るため民間に公募し、無償・貸与を含めた施設等の譲渡を図り、施設の再利用化を目指す。

平成24年度の成果

活動内容（担当課の取り組み内容）⇒⇒⇒	成果内容（対象の変化。●●につなかりました）
建物に対しては無償譲渡、土地については無償貸与の条件で公募を行ったが書類審査で不採用となった。	大島地域のニーズを調査して新たに利活用について検討することになった

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	譲渡等件数		件			1	

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円		524	56
特定財源	千円			
一般財源	千円		524	56
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	終了	公募が1件あったが、審査の結果、不成立。元気な島づくり課としては公募を終了。地域密着型介護老人福祉施設として介護保険課が大島住民のニーズなどを調査。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

平成24年度の民間公募の結果をふまえ、地域密着型サービス事業者を対象とした民間公募を再度実施し、施設の再利用化を目指す。民間活用がない場合、コミュニティ運営協議会と協議しながら建物は解体し、跡地利用を再検討し、具体化する。			
事業費 2,293 千円	特定財源 千円	一般財源 2,293 千円	

事業名称

事業番号

旧大島行政センター利活用事業

39010

所管コード 所管名

360802	産業振興部元気な島づくり課市民サービス係
--------	----------------------

新規／継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

☐ 平成14年度以前	平成 24 年度 ～ 平成 年度	☒ 終了見込みなし
-----------------------------------	------------------	---

関係法規・条例

なし

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
2 節	行政運営の効率化

将来像	前例にとらわれずに、行政運営が効率化されています
-----	--------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	平成23年12月26日に閉館した旧大島行政センターを
どのような 手段で	民間公募(土地・施設等の貸与・譲渡等)や市の倉庫利用などを検討し、
どのような 状態に	施設の有効活用を図る

職務名

大島行政センター管理運営業務	
大島行政センター利活用事業	

平成24年度実施計画

平成25年度に、大島全体の振興、活性化を図るため民間に公募し、無償・貸与を含めた施設譲渡等を図り、施設の再利用化を目指すために、建物施設が登記されていないため、不動産登記の手続きを実施する。

上記訂正:平成25年度に、大島全体の振興、活性化を図るため無償・貸与を含めた民間に公募し施設の再利用化を目指す。更に、施設の登記されていないため、不動産登記の手続きを実施する。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につなりました)
24年度には大島開発総合センター、大島民具資料館、大島行政センターの3施設を同時に公募する予定であったが24年度は2施設のみの公募となった		

活動指標/成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
	譲渡等件数		件				

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円			
特定財源	千円			
一般財源	千円			
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	終了	応募の見込みがなかったため応募を終了し、倉庫として活用する
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

平成24年度の大島開発総合センターの民間公募の実施の結果、利活用事業提案者がいない、あるいは公募審査の結果、提案事業者に該当がなかった場合には、地域密着型サービス事業者を対象とした民間公募を実施し、無償・貸与を含めた施設譲渡等を図り、施設の再利用化を目指す。			
事業費	特定財源	一般財源	
2,155 千円	千円	2,155 千円	

事業名称

事業番号

シティプロモーション事業

4008

所管コード 所管名

390101	都市戦略室秘書政策課秘書政策係
--------	-----------------

新規／継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

☐ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	☒ 終了見込みなし
-----------------------------------	----	----	---	----	----	---

関係法規・条例

--

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
2 節	行政運営の効率化

将来像	前例にとらわれずに、行政運営が効率化されています
-----	--------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	狙っている対象に向けて
どのような 手段で	単に市の事業をPRするだけでなく、情報に付加価値を与えてさまざまな方法を用いて発信する。また、「都市ブランド推進プログラム」を推進するプロモーションを展開する。
どのような 状態に	様々な媒体を活用して広く市をPRしたり、市のプロモーションにつながる事業を実施したりすることで、市のイメージや認知度、好感度の向上につなげます。

職務名

シティプロモーション、シティセールス	

平成24年度実施計画

シティプロモーション、シティセールスの実施

平成24年度の成果

活動内容（担当課の取り組み内容）⇒⇒⇒	成果内容（対象の変化。●●につながりました）
都市ブランド推進PGの試行事業として「夏の課外授業」を実施。また、市外の女性をターゲットにツアーを企画したり、イベント出展したりしました。	イベントを単にPRするだけではなく、発信したい対象に向けて、情報を加工し、宗像の魅力を包括的にPRしました。

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
	情報誌への掲載	新聞・TV・情報誌などへの掲載	件			4	4
	プロモーション事業数	イベントなど	件			4	3

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円			7,779
特定財源	千円			
一般財源	千円			7,779
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	イベントを単にPRするだけではなく、発信したい対象に向けて、情報を加工し、宗像の魅力を包括的にPRできているため。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

宗像ブランド構築のため、ブランド推進プログラムに基づくシティセールス、プロモーションの実施			
事業費	7,400 千円	特定財源	千円
		一般財源	7,400 千円

事業名称

事業番号

市PR・活性化推進事業

7003

所管コード 所管名

390101	都市戦略室秘書政策課秘書政策係
--------	-----------------

新規／継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

☐ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	☒ 終了見込みなし
-----------------------------------	----	----	---	----	----	---

関係法規・条例

--

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
2 節	行政運営の効率化

将来像	前例にとらわれずに、行政運営が効率化されています
-----	--------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	狙っている対象に向けて
どのような 手段で	市の知名度を向上させるため、マスコミとのタイアップ事業、物産展、各種メディアによる情報発信等のPRを実施します。
どのような 状態に	市内外を問わず多くの人に対して市の魅力をPRし、市の知名度があがり、交流人口や定住人口の増加につながることを目指しています。

職務名

市PR・活性化推進	

平成24年度実施計画

市PR事業の実施、効果的な情報発信

平成24年度の成果

活動内容（担当課の取り組み内容）⇒⇒⇒	成果内容（対象の変化。●●につながりました）
記者発表などを通じて情報を発信し、新聞やテレビのバブリティ増に努めました。また、イベントや広告で、宗像市をPRしました。	記者発表を120回実施し、新聞やテレビに349回情報として取り上げられました。

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
	情報提供及び取り上げ数	新聞・TVへの情報取り上げ数	件		215	25	349
	PR事業数	イベント及び広告など	件		11	5	17

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	5,438	7,764	6,054
特定財源	千円			
一般財源	千円	5,438	7,764	6,054
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	定例記者発表やイベント、広告など、市の情報発信がマスメディアに取り上げられる回数が増えているため
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

市PR事業の実施と効果的な情報発信			
事業費	特定財源	一般財源	
7,296 千円	千円	7,296 千円	

事業名称

事業番号

人材派遣事業

2023

所管コード 所管名

300101	総務部総務課行政係
--------	-----------

新規／継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

☐ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	☐ 終了見込みなし
-----------------------------------	----	----	---	----	----	----------------------------------

関係法規・条例

労働者派遣法

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
3 節	組織、人事の改革

将来像	職員一人ひとりの能力が最大限に発揮できています
-----	-------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	市の業務
どのような 手段で	労働者派遣法施行令第4条第5号(事務用機器操作)、第7号(秘書)、第8号(ファイリング)、第9号(調査)及び第10号(財務)に該当する3課の業務の一部を集約し、労働者派遣契約を締結する。
どのような 状態に	正規職員2人及び常勤換算0.5人の臨時的任用職員を削減する。

職務名

派遣職員との連絡調整	

平成24年度実施計画

各課職員及び派遣労働者との定期的な調整会議を行い、業務の調整・進行管理を行う
--

平成24年度の成果

活動内容（担当課の取り組み内容）⇒⇒⇒	成果内容（対象の変化。●●につながりました）
派遣職員3人のうち1人を秘書課専属とし、他の業務を2人で対応した。	秘書課専属としたことで、秘書課の繁忙期において、職員が不在になるという状況を回避できた。

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	人件費の抑制	正規職員2.5人分(1人:8,000千円)と委託費との差額	千円	13701	13738	12000	13713

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	6,299	6,262	6,287
特定財源	千円			
一般財源	千円	6,299	6,262	6,287
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	人件費の抑制の観点からは目標値をクリアしたことに加え、郵便をはじめとする定型業務について任せられる状況となっている。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

各課職員及び派遣労働者との定期的な調整会議を行い、業務の調整・進行管理を行う			
事業費 7,000 千円	特定財源 千円	一般財源 7,000 千円	

事業名称

事業番号

組織運営事業

3001

所管コード 所管名

300201	総務部人事課人事係
--------	-----------

新規／継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

☐ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	☒ 終了見込みなし
-----------------------------------	----	----	---	----	----	---

関係法規・条例

宗像市職員定数条例、宗像市行政組織条例

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
3 節	組織、人事の改革

将来像	職員一人ひとりの能力が最大限に発揮できています
-----	-------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	職員
どのような 手段で	適正な定員管理の実施(定員適正化計画)に基づく効率的で効果的な人員体制の実現、部の機能・役割の強化、特定事業主行動計画に基づく次世代育成支援事業の推進、職員組合との協議・交渉、職員及び再任用職員の採用試験の実施及びその他の職員の任用
どのような 状態に	職員一人ひとりが保有する能力を発揮し、また効率的で有効な人員体制の実現を目指す

職務名

次世代育成支援事業	
職員組合対応	
組織・機構改編	
定員管理	

平成24年度実施計画

適正な定員管理の実施(定員適正化計画の作成)。組織機構の一部改編(組織機構改編案の作成)。特定事業主行動計画に基づく次世代育成支援事業の実施。職員組合との協議・交渉。職員及び再任用職員の採用試験の実施。任期付任用職員の採用試験の実施。その他の職員の任用。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
適正な定員管理の実施。組織機構の一部改編の実施。特定事業主行動計画に基づく次世代育成支援事業の実施。職員組合との協議・交渉。職員及び再任用職員の採用試験の実施。任期付任用職員の採用試験の実施。その他の職員の任用の実施。		市民サービス水準を落とすことなく組織運営が行えました。

活動指標/成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
活動	機構改編数	機構改編を行った回数	回	1	1	1	1
活動	人事異動回数	人事異動を発令した回数	回	4	4	2	2
活動	採用試験の実施回数	期限に定めのない職員の採用試験の実施回数	回	2	1	1	1

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円			
特定財源	千円			
一般財源	千円			
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	当初の予定通りの活動が行えたため。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

適正な定員管理の実施(定員適正化計画の作成)。組織機構の一部改編(組織機構改編案の作成)。特定事業主行動計画に基づく次世代育成支援事業の実施。職員組合との協議・交渉。職員及び再任用職員の採用試験の実施。任期付任用職員の採用試験の実施。その他の職員の任用。			
事業費	千円	特定財源	千円
		一般財源	千円

事業名称

事業番号

職員研修事業

3002

所管コード 所管名

300201	総務部人事課人事係
--------	-----------

新規／継続

事務区分

継続	自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)
----	--------------------------

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

宗像市職員の勤務能率の増進及び発揮並びに職員研修に関する規程

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
3 節	組織、人事の改革

将来像	職員一人ひとりの能力が最大限に発揮できています
-----	-------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	職員
どのような 手段で	【市独自研修】階層別・課題別の研修を実施 【研修所等における研修】各職場での課題を解決するための研修参加を支援 【企業等派遣研修】企業等へ長期に派遣
どのような 状態に	経営資源のひとつである職員の個々の能力を最大限に引き上げ、経営感覚をもって行政運営に当たる。

職務名

人材育成・指導推進	
職員研修立案・実施	
研修管理	

平成24年度実施計画

①管理職員を対象に政策マネージメント力を向上させるための研修を開催する。②モデル事業として、中堅職員を対象に政策の企画立案力を向上させるための研修を開催する。③その他市独自研修・外部研修の実施

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容) ⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につなかりました)
①階層別研修の実施・・・初任層職務支援研修(採用1～3年目対象)、政策能力向上研修(管理職、中堅職員の一部)等の実施、②課題別研修の実施・・・船員等接遇研修、法制研修、ワーク・ライフ・バランス研修(eラーニング)等の実施、③元気な職員プロジェクトの実施、④窓口モニタ	初任層職員については現場力、管理職についてはマネジメント能力など、それぞれの階層別に応じた研修や渡船職員接遇研修などの課題別研修を実施することで、業務の質を向上させるとともに、それにより市民サービスの向上を図ることができた。また、新たにeラーニングの研修手法

活動指標/成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
活動	市独自研修の受講者数	市独自の研修を受講した人数	人	578	746	450	1006
活動	研修所等における研修の受講者数	研修所等で研修を受講した人数	人	170	77	150	77
活動	企業派遣研修等の派遣者数	企業派遣等により研修を実施した人数	人	3	4	3	3

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	6,220	9,716	7,306,480
特定財源	千円			
一般財源	千円	6,220	9,716	7,306,480
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	初任層職員を対象にしたコミュニティ等での現場力を向上させるための研修を行うなど、人材育成ビジョンに掲げる職員像を実現していくため、研修の内容を見直すとともに、新たにeラーニングの手法を取り入れ、ワークライフバランス研修を実施するなど、市独自研修の充実を図った。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

①中堅職員を対象に政策の企画立案力を向上させるための研修を開催する。②その他市独自研修・外部研修の実施			
事業費	特定財源	一般財源	
10,533 千円	千円	10,533 千円	

事業名称

事業番号

人事制度事業

3003

所管コード 所管名

300201	総務部人事課人事係
--------	-----------

新規／継続

事務区分

継続	自治事務(法律、政令により事務処理が義務付けられるもの)
----	------------------------------

事業期間

☐ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	☒ 終了見込みなし
-----------------------------------	----	----	---	----	----	---

関係法規・条例

地方自治法、地方公務員法、

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
3 節	組織、人事の改革

将来像	職員一人ひとりの能力が最大限に発揮できています
-----	-------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	職員
どのような 手段で	・宗像市職員人材育成ビジョンに基づく各種人事制度の企画、立案、実施、運用を行う。 ・給与処遇や身分等に関する処遇の管理についても、信賞必罰主義に基づく適正執行を行う。 職員等の昇給等について正確な処理を行い、給与又は報酬の額を算出し、決定する。 また、それに伴う予算の管理を適切に行う。 ・人事異動についても宗像市職員人材育成ビジョンに基づき、職員の能力開発や能力発揮を主眼とした戦略的かつ流動的な人事異動を
どのような 状態に	職員が、個々の能力を十分に発揮できる体制を築き、組織として動けるようになる。

職務名

人事・昇任等	
人材育成ビジョンに基づく人事施策推進事業	
給与支給事務	
災害補償	

平成24年度実施計画

職員及びその他の職員への各種人事制度、服務規定等の周知、徹底。各種人事制度の構築、整備、改定報酬、給与等の額の積算及び決定(昇給等の異動時を含む。)報酬、給与等の支給人件費予算の適切な管理、公務災害と思慮する事故に対する処理及び負担金の積算、納付。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容) ⇒⇒⇒ 職員への各種人事制度、服務規定等の周知、徹底。組織改編や人事異動の実施。各種人事制度の構築、整備、給与等の額の積算及び決定(昇給等の異動時を含む。)報酬、給与等の支給人件費予算の適切な管理、公務災害と思慮する事故に対する処理及び負担金の積算、納付。	成果内容(対象の変化。●●につながりました) 職員が給与や処遇面で心配することなく、業務に取り組めました。
---	--

活動指標/成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	能力考課	人事考課における能力考課の平均値	%	65.1	65.6	66	65.5

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	10,856	15,367	23,952
特定財源	千円			
一般財源	千円	10,856	15,367	23,952
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	やや遅れ	活動内容としては、予定通り行えているが、成果指標の目標に到達していないため、達成度はやや遅れとした。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

職員への各種人事制度、服務規定等の周知、徹底。各種人事制度の構築、整備、改定報酬、給与等の額の積算及び決定(昇給等の異動時を含む。)報酬、給与等の支給人件費予算の適切な管理、公務災害と思慮する事故に対する処理及び負担金の積算、納付。			
事業費 20,440 千円	特定財源 千円	一般財源 20,440 千円	

事業名称

安全衛生事業

事業番号

3005

所管コード 所管名

300201	総務部人事課人事係
--------	-----------

新規／継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令により事務処理が義務付けられるもの)

事業期間

☐ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	☒ 終了見込みなし
-----------------------------------	----	----	---	----	----	---

関係法規・条例

労働基準法、労働安全衛生法

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
3 節	組織、人事の改革

将来像	職員一人ひとりの能力が最大限に発揮できています
-----	-------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	職員
どのような 手段で	総合健康診断及び事後フォローの実施 心と体の健康づくり事業の実施 衛生委員会の定期的開催 各種研修会の実施 セクシュアル・ハラスメント対策の実施
どのような 状態に	・職員の健康、安全の確保ができています。・良好な職場環境が整備されている。

職務名

心と身体の健康づくり事業	
衛生委員会	
ハラスメント対策事業	
メンタルヘルス対策事業	

平成24年度実施計画

総合健康診断など心と体の健康づくり事業の実施 衛生委員会の開催 ハラスメント対策推進事業、メンタルヘルス研修の実施

平成24年度の成果

活動内容（担当課の取り組み内容）	⇒⇒⇒	成果内容（対象の変化。●●につながりました）
総合検診を8月に実施、事後フォローを9月に実施衛生委員会を月1回開催メンタルヘルス研修（3年ローリングの2年目）の実施		職場環境の改善につながりました。メンタル疾患や病気の早期発見、予防につながりました。

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	職員アンケート	自分の能力を業務に発揮できていると思っている	%	71	71.3	80.4	71
成果	職員アンケート	やりがい、働きがいなどの充実感や満足感を感じている		67.6	68		65

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	5,198	5,196	8,493
特定財源	千円			
一般財源	千円	5,198	5,196	8,493
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	やや遅れ	平成24年度は、健康診断の項目の追加等を行う等事業を拡大して実施したが、成果指標の伸びにはつながらなかったため
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

総合健康診断など心と体の健康づくり事業の実施 衛生委員会の開催 ハラスメント対策推進事業、メンタルヘルス研修の実施			
事業費	特定財源	一般財源	
9,064 千円	32 千円	9,032 千円	

事業名称

福利厚生事業

事業番号

3006

所管コード 所管名

300201	総務部人事課人事係
--------	-----------

新規／継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令により事務処理が義務付けられるもの)

事業期間

☐ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	☒ 終了見込みなし
-----------------------------------	----	----	---	----	----	---

関係法規・条例

地方公務員法

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
3 節	組織、人事の改革

将来像	職員一人ひとりの能力が最大限に発揮できています
-----	-------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	職員
どのような 手段で	新規採用職員、退職者及び育児休業者を含む職員に対する共済事業関係の手続の実施(保健事業・貯金事業・貸付事業・物資事業)。職員厚生事業を行う団体(宗像市職員互助会)の運営(補助金の交付や市役所対抗スポーツ大会等の調整など、互助会事務局事務)。
どのような 状態に	職員が心身ともに健康でワークライフバランスの取れた生活を送ることにより、仕事においてその能力を最大限に発揮する。

職務名

福利厚生事務(互助会)	

平成24年度実施計画

共済事業の周知徹底、職員厚生事業実施団体(宗像市職員互助会)への補助金の交付。宗像市職員互助会(理事会、総会等)の運営。H23年度の検討結果を受けた互助会新体制での事業運営及び福利厚生事業の進行管理。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
共済事業の周知徹底、職員厚生事業実施団体(宗像市職員互助会)への補助金の交付。宗像市職員互助会(理事会、総会等)の運営。H23年度の検討結果を受けた互助会新体制での事業運営及び福利厚生事業の進行管理。		福祉協会退会後も引き続き、職員の福利厚生の維持につながりました。

活動指標/成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	有休休暇取得日数	職員の有休休暇平均取得日数	日	12.7	12.7	15	12.7
成果	夏季休暇取得率(H22～5日間)	職員の夏季休暇取得率	%	86	88	100	99.28

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	9,634	11,160	2,718
特定財源	千円			
一般財源	千円	9,634	11,160	2,718
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	やや遅れ	有給休暇取得日数及び夏期休暇取得日数ともに目標に到達しなかったため
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

共済事業の周知徹底、職員厚生事業実施団体(宗像市職員互助会)への補助金の交付。宗像市職員互助会(理事会、総会等)の運営。H24年度の検討結果を受けた互助会新体制での事業運営及び福利厚生事業の進行管理。			
事業費	特定財源	一般財源	
5,663 千円	千円	5,663 千円	

事業名称

事業番号

人事給与システムハードウェア更新事業

3009

所管コード 所管名

300201	総務部人事課人事係
--------	-----------

新規／継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

☐ 平成14年度以前	平成 24 年度 ～ 平成 24 年度	☐ 終了見込みなし
-----------------------------------	---------------------	----------------------------------

関係法規・条例

--

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
3 節	組織、人事の改革

将来像	職員一人ひとりの能力が最大限に発揮できています
-----	-------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	人事給与システム
どのような 手段で	人事給与システムを導入して5年が経過し、システムサーバ等のハードウェア機器を更新し、安全に人事給与システムを運用する。
どのような 状態に	人事給与システムを更新し、安定的なシステム稼動、各種帳票類の印刷が行える

職務名

人事管理事業	
給与支給事務	
機構改編事務	
職員研修事務	

平成24年度実施計画

人事給与システムのハードウェアの更新を行い、人事管理システムがシステムダウンすることなく使用できるようにする。

平成24年度の成果

活動内容（担当課の取り組み内容）⇒⇒⇒	成果内容（対象の変化。●●につながりました）
人事給与システムのハードウェアの更新を実施	ハードウェアが、安定して稼動するようになった。

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	サーバ機器の更新	進捗状況	%			100	100

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円			4,200
特定財源	千円			
一般財源	千円			4,200
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	終了	単年度事業であるためシステムを更新したことにより、処理速度のアップや印刷品質が向上したため、労働時間の短縮につながった
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

事業費	千円	特定財源	千円
		一般財源	千円

事業名称

事業番号

公平委員会費

49002

所管コード 所管名

440101	監査委員事務局監査委員事務局監査係
--------	-------------------

新規／継続

事務区分

継続	自治事務(法律、政令により事務処理が義務付けられるもの)
----	------------------------------

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

地方自治法、地方公務員法、宗像市公平委員会設置条例

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
3 節	組織、人事の改革

将来像	職員一人ひとりの能力が最大限に発揮できています
-----	-------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	市職員が地方公務員法に基づき行う措置要求・不服申立等
どのような 手段で	公平委員会による審査
どのような 状態に	決定内容を申立等を行った市職員及び処分を行った者(市長等)に通知

職務名

各種公平委員会等に関すること	
公平委員会に関すること	

平成24年度実施計画

法令に基づき、公平委員会を開催し、職員の法的権利の確保と、関係機関との調整をはかる。
--

平成24年度の成果

活動内容（担当課の取り組み内容）⇒⇒⇒	成果内容（対象の変化。●●につながりました）
措置要求・不服申立等 0件職員団体登録事項の変更等 1件	特になし

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	301	432	281
特定財源	千円			
一般財源	千円	301	432	281
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	市職員からの措置要求・不服申立等はなかったが、職員団体登録事項の変更等に関する審議を行い、変更事項を登録した旨を職員団体に通知した。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

法令に基づき、公平委員会を開催し、職員の法的権利の確保と、関係機関との調整をはかる。			
事業費	523 千円	特定財源	千円
		一般財源	523 千円

事業名称

事業番号

広域行政推進事業

7009

所管コード 所管名

310101	経営企画部経営企画課企画係
--------	---------------

新規／継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

地自法に基づく共同処理規約、任意規約等

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 1 章	効果的・効率的な行政経営の推進
4 節	宗像広域圏の拡充

将来像	近隣自治体と連携し、充実した行政サービスが提供されています
-----	-------------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	規約等に基づき処理する事務によって受益を受ける市民等
どのような 手段で	福岡都市圏内の自治体や一部事務組合、近隣自治体との連携
どのような 状態に	関係自治体等との連携によって事務を共同で処理することで、受益の範囲を拡大し、連携等によるスケールメリットをいかして効果的かつ効率的に行政サービスの提供を行う。

職務名

広域合併調査・検討事務	
福岡都市圏広域行政関係事務	
合併事蹟関連事務	
宗像地区事務組合関連事務	

平成24年度実施計画

広域合併調査・検討、福岡都市圏広域行政関連事務、合併事蹟関連事務、宗像地区一部事務組合関連事務、道州制の検討
--

平成24年度の成果

活動内容（担当課の取り組み内容）⇒⇒⇒	成果内容（対象の変化。●●につながりました）
福岡都市圏まちづくりプラン実施事業の検討水道事業に関して宗像地区事務組合、福津市との連携やその連携に伴う庁内関係部署との調整など	試行事業として福岡都市圏を範域として飲酒運転撲滅運動等の事業を広域で実施し、運転マナーの向上に繋がった。

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
活動	都市圏まちづくり事業数	都市圏まちづくりプラン実施事業数	事業				

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	220	320	601
特定財源	千円			
一般財源	千円	220	320	601
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	概ね24年度事業は完了した。広域行政については、引き続き共同処理する事業やその受益の範囲等を検討しながら効果的かつ効率的に行う。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

広域合併調査・検討、福岡都市圏広域行政関連事務、合併事蹟関連事務、宗像地区一部事務組合関連事務、道州制の検討			
事業費	特定財源	一般財源	
1,120 千円	千円	1,120 千円	

事業名称

事業番号

企画研究・調整事業

7008

所管コード 所管名

310101	経営企画部経営企画課企画係
--------	---------------

新規／継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

--

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 2 章	効率的な財政運営の推進
1 節	財政基盤の強化

将来像	将来にわたって持続可能な財政運営が行われています
-----	--------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	庁内各部署及び当該事業の実施に係る関係者
どのような 手段で	市が抱える課題や社会的課題に対応するための施策や事業の提案、実現などに向けた総合調整、プロジェクトの立上げ、支援等
どのような 状態に	市が抱える課題や社会的課題に対応するための施策や事業の提案、事業の実施などにつなげる。

職務名

民間事業者との連携	
遊休地・公用地利用関係事務	
シンクタンクとの連携	
企業との連携	

平成24年度実施計画

・改善後の庁議、経営会議、経営5課会議、主管課長会議などの活用で、案件等の調整をスムーズに実施するとともに、適切な進捗管理等に取り組む。

平成24年度の成果

活動内容（担当課の取り組み内容）⇒⇒⇒	成果内容（対象の変化。●●につながりました）
経営会議への開催、提案、事業関連部署等との協議、方針案等の作成を行った。	調整事業の実施に繋がった。

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
活動	案件数及び提案数	方針決定及び各部署から提案された件数	件	25	22	15	29

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	2,484	2,553	2,477
特定財源	千円	5	7	
一般財源	千円	2,479	2,546	2,477
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	概ね24年度の調整案件は完了した。今後も円滑な事業実施に繋がるよう調整が必要な案件に対しては積極的な支援、調整等を行う。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

・改善後の庁議、経営会議、経営5課会議、主管課長会議などの活用で、案件等の調整をスムーズに実施するとともに、適切な進捗管理等に取り組む。			
事業費	特定財源	一般財源	
5,928 千円	5 千円	5,923 千円	

事業名称

事業番号

予算決算関連事務

9001

所管コード 所管名

310401	経営企画部財政課財政係
--------	-------------

新規／継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令により事務処理が義務付けられるもの)

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

地方自治法、地方財政法

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 2 章	効率的な財政運営の推進
1 節	財政基盤の強化

将来像	将来にわたって持続可能な財政運営が行われています
-----	--------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	
どのような 手段で	●当初予算及び補正予算の編成●決算統計、健全化判断比率及び財務書類4表の作成と決算整理業務●財政状況の公表等
どのような 状態に	安定的かつ継続的に市民サービスの提供を行えるよう、財政の柔軟性及び健全性を確保すること

職務名

当初予算編成業務	
補正予算編成業務	
事務事業見直し業務	
財務会計指導業務	
決算統計作成業務	
決算整理業務	
財政状況の公表業務	

平成24年度実施計画

- 財政安定化プランを反映した当初予算編成●地方財政状況調査(決算統計)の作成と分析●健全化判断比率等の算定・財務書類の作成を通じた財政状況の公表

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につなかりました)
●財政安定化プランを反映した平成25年度当初予算編成に取り組んだものの、扶助費、公債費、補助費等などの増加によって、過去最大の予算規模を更新し、予算統制が図られなかった。●平成24年度普通会計決算において、単年度収支は2年連続で赤字となり、扶助費、補助費等、		●平成25年度一般会計当初予算規模が339億5,875万円(前年度比+0.7%、+2億2,028万円)となった。●平成24年度経常収支比率は85.9%(前年度比+1.6ポイント)となり、財政安定化プランの目標数値(85.0%以下)を達成できなかった。

活動指標/成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	経常収支比率	経常経費÷(経常経費+一般財源)×100	%	83.6	84.3	85	85.9
活動	財政状況の公表	告示、成果報告書、広報、HP等	回	5	5	5	5
活動	予算書印刷部数		部	240	110	110	110

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	745	304	349
特定財源	千円			
一般財源	千円	745	304	349
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	やや遅れ	予算規模の適正化や経常収支比率の改善が図られなかったため。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

- 財政安定化プランを反映した当初予算編成●地方財政状況調査(決算統計)の作成と分析●健全化判断比率等の算定・財務書類の作成を通じた財政状況の公表

事業費	654 千円	特定財源	千円	一般財源	654 千円	
-----	--------	------	----	------	--------	--

事業名称

地方交付税事務

事業番号

9002

所管コード 所管名

310401	経営企画部財政課財政係
--------	-------------

新規／継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令により事務処理が義務付けられるもの)

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

地方交付税法

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 2 章	効率的な財政運営の推進
1 節	財政基盤の強化

将来像	将来にわたって持続可能な財政運営が行われています
-----	--------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	
どのような 手段で	● 普通交付税、特別交付税に係る基礎数値の報告及び算定業務
どのような 状態に	正確かつ迅速な算定を行い、適正な交付額の交付を受けることによって、行政の合理的かつ妥当な水準を確保すること

職務名

地方交付税算定業務	

平成24年度実施計画

地方交付税算定

平成24年度の成果

活動内容（担当課の取り組み内容）⇒⇒⇒	成果内容（対象の変化。●●につながりました）
制度改正等に的確に対応しつつ、正確かつ迅速に交付額の算定を行った。	地方交付税の総額として、79億1,258万円（前年度比+1.3%、+1億366万円）の交付を受けた。

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	36	36	
特定財源	千円			
一般財源	千円	36	36	
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	制度改正等に的確に対応しつつ、正確かつ迅速に交付額の算定を行い、適正な交付額を確保したため
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

地方交付税算定						
事業費	千円	特定財源	千円	一般財源	千円	

事業名称

地方債事務

事業番号

9003

所管コード 所管名

310401	経営企画部財政課財政係
--------	-------------

新規／継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令により事務処理が義務付けられるもの)

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

地方財政法

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 2 章	効率的な財政運営の推進
1 節	財政基盤の強化

将来像	将来にわたって持続可能な財政運営が行われています
-----	--------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	
どのような 手段で	●地方債の申請及び借入手続並びに償還管理業務●公債費の適正化に関する業務●市場公募債「かのこ債」の発行に関する業務
どのような 状態に	投資的事業の財源として効率的に地方債の発行を行いつつも、財政安定化プランに基づく任意の繰上償還を計画的かつ効果的に行うことによって、市債残高を抑制し、将来負担を軽減すること

職務名

地方債業務	

平成24年度実施計画

将来負担の軽減を図るため市債残高を抑制する

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
●対象事業について、事業担当課との協議、調整を綿密に行い、適債性を確保したうえで、地方債の申請、借入手続を行った。●合併特例債及び臨時財政対策債の借入期間を15年としたほか、任意の繰上償還を14億2,800万円(前年度比▲21.2%、▲3億8,388万円)行い、市債残高		市債残高が267億312万円(前年度比+1.8%、+4億7,030万円)となったが、財政安定化プランに掲げた財政安定化収支計画における単年度目標(275億2,200万円)の範囲内に抑制した。

活動指標/成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
活動	市場公募債発行額	かのこ債	百万円	200	200	400	200

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	1,288	1,298	1,088
特定財源	千円			
一般財源	千円	1,288	1,298	1,088
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	市債発行額が前年度比で12億5,550万円(+37.2%)増加したなか、任意の繰上償還の実施により、市債残高を4億7,030万円(+1.8%)の増加に抑制した結果、財政安定化プランに掲げた財政安定化収支計画における単年度目標を達成したため。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

将来負担の軽減を図るため市債残高を抑制するWindows7対応のため、起債管理システムを改修する

事業費	3,856 千円	特定財源	千円	一般財源	3,856 千円	
-----	----------	------	----	------	----------	--

事業名称

事業番号

財政計画作成等事務

9004

所管コード 所管名

310401	経営企画部財政課財政係
--------	-------------

新規／継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

☐ 平成14年度以前	平成 19 年度 ～ 平成 年度	☒ 終了見込みなし
-----------------------------------	------------------	---

関係法規・条例

なし

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 2 章	効率的な財政運営の推進
1 節	財政基盤の強化

将来像	将来にわたって持続可能な財政運営が行われています
-----	--------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	
どのような 手段で	●財政安定化プランの作成及び定期的な見直し
どのような 状態に	財政安定化プランによる予算統制、経常的支出・投資的収支・財務的収支の改善を行い、財政の柔軟性の確保及び将来負担の軽減を図ること

職務名

中長期財政計画作成業務	

平成24年度実施計画

プランの計画数値の検証

平成24年度の成果

活動内容（担当課の取り組み内容）⇒⇒⇒	成果内容（対象の変化。●●につながりました）
プランの計画数値を、平成23年度決算、平成25年度予算に基づく数値に置き換え、プランの実効性について検証した。	平成25年度当初予算編成にあたって、枠内予算における各部の配分枠の算定を行った。

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円			
特定財源	千円			
一般財源	千円			
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	経常収支比率の上昇や財政調整基金の取崩額の増加など、個別にプランの見直しより厳しい状況が見られるものの、プランの実効性を維持しつつ、財政の柔軟性を確保しているため。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

プランの見直し			
事業費	千円	特定財源	千円
		一般財源	千円

事業名称

事業番号

財産管理事業

9006

所管コード 所管名

310402	経営企画部財政課管財係
--------	-------------

新規／継続

事務区分

継続	自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)
----	--------------------------

事業期間

☒ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	☐ 終了見込みなし
--	----	----	---	----	----	----------------------------------

関係法規・条例

宗像市財産規則、宗像市普通財産取扱要領、宗像市行政財産使用料条例など

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 2 章	効率的な財政運営の推進
1 節	財政基盤の強化

将来像	将来にわたって持続可能な財政運営が行われています
-----	--------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	市有財産
どのような 手段で	市の保有する財産を定期的に管理委託や調査点検を行う。市が所有する財産の所管別管理状況を把握し分類する。
どのような 状態に	市の保有する財産を定期的に管理委託や調査点検を行うことにより、財産の適正で効率的な維持管理を行う。市が所有する財産の所管別管理状況を把握分類し、公会計制度に耐える資産台帳として整備する。

職務名

財産管理事務	
市有地貸付業務業務	
市有地売却業務業務	
建物共済加入事務	

平成24年度実施計画

財産売却事務、財産貸付事務、法定外公共物の登記調整、普通財産草刈実施、境界測量、建物共済加入、財産台帳の整備

平成24年度の成果

活動内容（担当課の取り組み内容）⇒⇒⇒	成果内容（対象の変化。●●につながりました）
財産売却事務、財産貸付事務、法定外公共物の登記調整、普通財産草刈実施、境界測量、建物共済加入、市所有の土地及び建物のデータを整理した。	財産の適正で、効率的な維持管理を行った。土地建物のデータについて、次年度のデータベース化につながった。

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
活動	維持管理費の減少	草刈、修繕料等の前年度比較	%	55	156	95	99
活動	財産収入の増加	市有地売却収入(決算額前年度比)	%	283	56	105	166

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	8,904	16,301	11,208
特定財源	千円	8,904	16,301	11,208
一般財源	千円			
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	遅れ	財産台帳策定のための土地・建物のデータ整理に時間がかかった。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

財産売却事務、財産貸付事務、法定外公共物の登記調整、普通財産草刈実施、境界測量、建物共済加入、財産台帳のデータベース化の準備			
事業費	特定財源	一般財源	
10,074 千円	10,074 千円	千円	

事業名称

アセットマネジメント策定事業

事業番号

9014

所管コード 所管名

310402	経営企画部財政課管財係
--------	-------------

新規／継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

☐ 平成14年度以前	平成 24 年度 ～ 平成 26 年度	☐ 終了見込みなし
-----------------------------------	---------------------	----------------------------------

関係法規・条例

地方自治法、地方財政法

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 2 章	効率的な財政運営の推進
1 節	財政基盤の強化

将来像	将来にわたって持続可能な財政運営が行われています
-----	--------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	公共施設
どのような 手段で	アセットマネジメント基本計画を策定する。
どのような 状態に	公共施設の効率的、効果的な維持管理、更新(統合や再配置、廃止、複合化、多機能化などを含む。)を行っている。

職務名

アセットマネジメント策定業務	

平成24年度実施計画

基本方針の策定

平成24年度の成果

活動内容（担当課の取り組み内容）⇒⇒⇒	成果内容（対象の変化。●●につながりました）
基本方針の策定（経営企画課と共同事業）	当市が保有する公共施設のデータを整理し、公共施設のあり方について方針決定を行った。

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
活動	施設白書		業務				
活動	個別計画及び基本計画・再生方針		業務				

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円			
特定財源	千円			
一般財源	千円			
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	基本方針の策定を行い、施設白書策定に伴う予算などの準備を行った。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

施設白書などの策定及び施設調査実施			
事業費	特定財源	一般財源	
6,000 千円	千円	6,000 千円	

事業名称

市民税課税事務

事業番号

5003

所管コード 所管名

310602	経営企画部税務課市民税係
--------	--------------

新規／継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令により事務処理が義務付けられるもの)

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

所得税法・地方税法・宗像市税条例 ほか

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 2 章	効率的な財政運営の推進
1 節	財政基盤の強化

将来像	将来にわたって持続可能な財政運営が行われています
-----	--------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	市民税課税対象納税者及び法人市民税課税対象納税法人に対し
どのような 手段で	各種調査に基づく課税資料を基礎にして
どのような 状態に	個々の担税能力に応じた、平等・公平・適正な負担となる市民税を課税する。

職務名

申告相談受付業務	係統括・折衝業務
市県民税当初課税業務	事務改善・効率化推進業務
市県民税総合業務	法令・制度改正業務
市県民税特定業務	庶務、制度周知・情報発信業務
市県民税調定関係業務	住民情報システム・税関係システム業務
法人市民税業務	
たばこ税及び入湯税課税業務	

平成24年度実施計画

・申告相談受付の実施、個人市県民税の課税、法人市民税の課税、市たばこ税の課税入湯税の課税・退職所得課税の見直し、扶養控除適用対象者の見直しなどに遺漏無く対応する

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
関係法令に基づき 6,124 件の申告相談受付を行い、43,290人に対し4,563,474千円の市民税を課税した。1,762団体に398,320千円の法人市民税を課税し、452,321千円の市タバコ税及び14,840千円の入湯税を課税した。341人に対し53,876千円の退職市民税を課税した。		平等・公平・適正な課税を実施した。

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	個人市民税調定額(現年度分)	個人市民税調定決算額	百万	4550	4468	4456	4617
成果	個人市民税調定増額(現年度分)	個人市民税調定決算額-当初調定額	百万	55	62	45	149

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	20,223	15,549	16,261
特定財源	千円	2,500	2,500	2,500
一般財源	千円	17,723	13,049	13,761
H24特定財源の内訳		県民税取扱事務委託金 135,092千円		

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	関係法令及び改正税法に基づき公平・公正・適正な課税を実施した。4,563,474千円の市民税、398,320千円の法人市民税、452,321千円の市タバコ税、14,840千円の入湯税及び53,876千円の退職市民税を課税した。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

・申告相談受付の実施、生命保険料控除の改組に適切に対応した個人市県民税の課税、法人市民税の課税、市たばこ税の課税、入湯税の課税・、地方たばこ税率の見直し、26年1月以降のeltaxの項目追加などに遺漏なく対応する・eLTAXの利用項目を追加し、適正課税と事務効率化の検証を行う。・申告相談会場に導入している一部外部委託の業務を拡大し、混雑緩和と待ち時間の短縮による市民サービスの向上を図る。・平成26年10月に予定されている基幹システム更新に向けた、各種検証作業を行う。			
事業費	特定財源	一般財源	
28,513 千円	2,500 千円	26,013 千円	

事業名称

事業番号

軽自動車税課税事務

5002

所管コード 所管名

310603	経営企画部税務課固定資産税係
--------	----------------

新規／継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令により事務処理が義務付けられるもの)

事業期間

☐ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	☒ 終了見込みなし
-----------------------------------	----	----	---	----	----	---

関係法規・条例

地方税法・宗像市税条例

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 2 章	効率的な財政運営の推進
1 節	財政基盤の強化

将来像	将来にわたって持続可能な財政運営が行われています
-----	--------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	軽自動車等の所有者に対して
どのような 手段で	毎年度4月1日現在の軽自動車所有者に対し軽自動車税を適正に賦課、課税するため、市窓口及び軽自動車検査協会等で受付けた新規、廃止、変更の登録異動処理を行う。
どのような 状態に	毎年度4月1日現在の軽自動車所有者に対し軽自動車税を適正に賦課し、税収を確保する。

職務名

登録業務	
更正・還付・減免業務	
納税通知書送付・公示送達業務	

平成24年度実施計画

市窓口、軽自動車検査協会等で受け付けた申告書に基づき、適正に課税する。原動機付自転車(50cc・90cc・125cc)のオリジナルナンバープレートの交付を開始する。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
窓口及び軽自動車検査協会等で受け付けた申告書に基づき適正賦課に努めた。平成25年から交付開始する原動機付自転車のオリジナルナンバー製作業務を行った。		登録台数は増加経過傾向にあり、それに伴い取扱件数及び調定額の増につながった。

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	現年分調定額		百万円	149	152	155	157

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	2,417	2,509	4,285
特定財源	千円	644	579	546
一般財源	千円	1,773	1,930	3,739
H24特定財源の内訳		臨時ナンバー交付手数料		

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	登録台数の増加による異動処理件数の増加及び手続未了者の調査件数の増加が生じているが、適正に処理できているため。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

・市窓口、軽自動車検査協会等で受け付けた申告書に基づき、適正に課税する。・原動機付自転車(50cc・90cc・125cc・ミニカー)のオリジナルナンバー交付を開始する。・基幹システム更新に伴う各種検証作業を適正に行う。

事業費	特定財源	一般財源	
2,936 千円	600 千円	2,336 千円	

事業名称

事業番号

固定資産税課税事務

5004

所管コード 所管名

310603	経営企画部税務課固定資産税係
--------	----------------

新規／継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令により事務処理が義務付けられるもの)

事業期間

☐ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	☒ 終了見込みなし
-----------------------------------	----	----	---	----	----	---

関係法規・条例

地方税法・固定資産評価基準・宗像市税条例

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 2 章	効率的な財政運営の推進
1 節	財政基盤の強化

将来像	将来にわたって持続可能な財政運営が行われています
-----	--------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	固定資産の所有者に対して
どのような 手段で	現地確認調査などを行い固定資産税・都市計画税の適正な賦課とそれに付随した事務事業を実施する。
どのような 状態に	固定資産の所有者に対し固定資産税・都市計画税を適正に賦課し、税収を確保する。

職務名

土地課税業務	税更正業務
家屋課税業務	税還付充当業務
償却資産課税業務	税減免業務
特別土地保有税課税業務	
国有資産等交付金請求業務	
納税通知書送付業務	
公示送達業務	

平成24年度実施計画

課税明細書・納付書の発送、更正・還付・減免処理、概要調書・総評価見込みの作成および所有者死亡による納税義務者の確定

平成24年度の成果

活動内容（担当課の取り組み内容）⇒⇒⇒	成果内容（対象の変化。●●につながりました）
各種課税資料調査に加え現況調査等を行い、また税制改正に的確に対応することにより、適正賦課に努めた。	適正賦課を実施することにより、固定資産税・都市計画税の税収を確保した。

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	納税義務者の伸び率	前年度比	%	100.5	100.5	100.3	100.3
成果	賦課千円に係るコスト	調定／当初納税通知経費	円	1.9	2	2.2	1.92
成果	調定額の伸び率	前年度比	%	100.5	101.2	97.5	93.2

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	11,728	15,897	13,337
特定財源	千円			
一般財源	千円	11,728	15,897	13,337
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	各種課税資料や現況調査をもとに、各課税客体(土地・家屋・償却資産)を的確に把握し適正賦課を行うことにより、4,184,818千円の固定資産税・都市計画税を確保した。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

・各種課税資料に加え現況調査等を行い、各課税客体(土地・家屋・償却資産)を的確に把握し適正賦課を実施する。 ・償却資産課税におけるeL-Tax導入を円滑に行い、事務の効率化を図る。 ・H26年度10月に予定している基幹システム更新に伴う各種検証作業を適正に行う。			
事業費	特定財源	一般財源	
12,619 千円	千円	12,619 千円	

事業名称

事業番号

固定資産評価替え事務

5005

所管コード 所管名

310603	経営企画部税務課固定資産税係
--------	----------------

新規／継続

事務区分

継続	自治事務(法律、政令により事務処理が義務付けられるもの)
----	------------------------------

事業期間

☐ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	☒ 終了見込みなし
-----------------------------------	----	----	---	----	----	---

関係法規・条例

地方税税法・固定資産評価基準・宗像市税条例

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 2 章	効率的な財政運営の推進
1 節	財政基盤の強化

将来像	将来にわたって持続可能な財政運営が行われています
-----	--------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	固定資産の所有者に対して
どのような 手段で	3年に一度の評価替え(次回は平成27年度)を効率的に行うため、各年度計画により適正な評価事務処理を行う。
どのような 状態に	固定資産の所有者に対し固定資産税・都市計画税を適正に賦課するため、その基礎となるべき適正な評価を求める。

職務名

評価替え業務	
委託契約業務	

平成24年度実施計画

今回の評価替えに向けて当該年度事業を実施する。土地路線価評価業務、時点修正業務、異動修正業務を行う。

平成24年度の成果

活動内容（担当課の取り組み内容）⇒⇒⇒	成果内容（対象の変化。●●につながりました）
次回評価替え(平成27年度)に向けた初年度の事業として、土地家屋異動修正業務、土地時点修正業務、路線価評価業務を行った。	土地評価業務の適正化が図られた。

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	年間の土地の現年更正件数		件	12	55	35	15

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	26,290	28,269	6,321
特定財源	千円		3,372	
一般財源	千円	26,290	24,897	6,321
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	平成27年度の評価替えに向けた初年度として、必要最少限度の事業を行い評価の適正化を図った。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

今回の評価替えに向けて当該年度事業を実施する。土地路線価評価業務、時点修正業務、標準宅地鑑定評価業務、異動修正業務を行う。			
事業費	特定財源	一般財源	
26,847 千円	千円	26,847 千円	

事業名称

事業番号

収納管理徴収事務

6002

所管コード 所管名

310701	経営企画部収納課収納1係
--------	--------------

新規／継続

事務区分

継続	自治事務(法律、政令により事務処理が義務付けられるもの)
----	------------------------------

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

地方税法、国税徴収法、宗像市税条例 など

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 2 章	効率的な財政運営の推進
1 節	財政基盤の強化

将来像	将来にわたって持続可能な財政運営が行われています
-----	--------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	市税、国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料及び保育料の滞納者
どのような 手段で	滞納処分を中心とした滞納整理。
どのような 状態に	市税及び国民健康保険税の徴収率の維持向上。

職務名

物品購入・印刷物等発注業務	納期内納付推進業務
支援業務	
異議申立・訴訟対応業務	
滞納整理管理業務	
職務(職員)管理業務	
滞納整理支援業務	
他機関・他課支援及び協力業務	

平成24年度実施計画

適時、地方税法等法令に規定された権限を駆使して、滞納市税の整理にあたる。宗像市ファイナンシャルプランニング業務を実施する。

平成24年度の成果

活動内容（担当課の取り組み内容）⇒⇒⇒	成果内容（対象の変化。●●につながりました）
適時、地方税法等法令に規定された権限を駆使して、滞納市税の整理にあたった。宗像市ファイナンシャルプランニング業務を行った。	徴収率の向上、未収入額の減少につながりました。

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	市税収納率	市税(国保除く)の収納率(現+滞)	%	94.5	95.1	94	95.6
成果	国保収納率	国保税の収納率(現+滞)	%	81.7	83.8	80	85.5
成果	歳入予算達成率(税)	歳入決算額／歳入予算額	%	100	100	100	100

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	16,209	28,888	16,492
特定財源	千円	2,016	4,724	2,804
一般財源	千円	14,193	24,164	13,688
H24特定財源の内訳		督促手数料 滞納処分費		

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	大変順調	前年度と比較し、徴収率が向上し、未収入額が減少した。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

適時、地方税法等法令に規定された権限を駆使して、滞納市税の整理にあたる。宗像市ファイナンシャルプランニング業務を実施する。			
事業費 20,909 千円	特定財源 200 千円	一般財源 20,709 千円	

事業名称

事業番号

審査出納管理事務

40001

所管コード 所管名

410101	会計管理者会計課審査係
--------	-------------

新規／継続

事務区分

継続	自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)
----	--------------------------

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

地方自治法第170条及び171条

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 2 章	効率的な財政運営の推進
1 節	財政基盤の強化

将来像	将来にわたって持続可能な財政運営が行われています
-----	--------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	
どのような 手段で	・法令等に基づき、審査・確認を行い、適正な出納事務を行う。 ・財務会計事務手引書の整備を行い、財務担当者等を対象に研修会を行う。
どのような 状態に	正確かつ適正な出納事務にあわせて、事務の軽減を図る。

職務名

歳入歳出予算、歳入歳出外予算に係る出納に関すること。	新たな収納システムの導入に関すること
有価証券の出納事務及び保管に関すること	
決算の調製に関すること	
指定金融機関に関すること	
給与の支払に関すること	
年末調整に関すること	
源泉徴収票の作成に関すること	

平成24年度実施計画

財務会計事務手引書を整備し、財務会計事務説明会を開催する。

平成24年度の成果

活動内容（担当課の取り組み内容）⇒⇒⇒	成果内容（対象の変化。●●につながりました）
歳入歳出予算の適正な執行を確保するため、厳正な審査、確認及び指導を行った。	正確で効率的な会計事務の確立に努めた。

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
	不適正な財務処理件数	不適正支出の件数	件				
	会計事務研修会開催数	職員に対する会計事務研修の開催数	回	1	1	1	1

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	6,517	8,719	10,113
特定財源	千円			
一般財源	千円	6,517	8,719	10,113
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	財務会計手引書の整備し、会計事務担当者の会議や掲示板を利用して全庁的な周知に努め、適正な会計事務が行われるよう指導した。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

財務会計事務手引書を整備し、財務会計事務説明会を開催する。			
事業費	特定財源	一般財源	
10,620 千円	千円	10,620 千円	

事業名称

事業番号

公金管理事業

40002

所管コード 所管名

410101	会計管理者会計課審査係
--------	-------------

新規／継続

事務区分

継続	自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)
----	--------------------------

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

なし

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 2 章	効率的な財政運営の推進
1 節	財政基盤の強化

将来像	将来にわたって持続可能な財政運営が行われています
-----	--------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	
どのような 手段で	・基金や歳計現金について、宗像市資金管理基本方針等に基づき安全性を第一に効率的に管理運用を行う。・預金先金融機関等の経営状況について、健全性、収益性、効率性等の観点から、常に情報収集と分析を行い、破綻リスクの回避に努める。
どのような 状態に	・公金について、安全かつ効率的な管理運用を目指していく。

職務名

公金の運用に関すること	

平成24年度実施計画

- ・資金管理運用委員会を開催し、24年度の資金管理運用方針を決定する。
- ・金融機関の経営状況を分析し、金融機関の破綻回避に努める。

平成24年度の成果

活動内容（担当課の取り組み内容）	⇒⇒⇒	成果内容（対象の変化。●●につながりました）
基金の運用について、安全性を重視し、金融情勢等を的確に判断し効果的な運用を行った。		基金運用益は、平均利回り1.71%を達成した。

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
	基金運用益	基金の平均利回り	%	0.78	2.24	0.8	1.71

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円			
特定財源	千円			
一般財源	千円			
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	基金の運用については、安全性を重視し、金融情勢等を的確に判断し効果的な運用により、基金運用益は平均利回りの目標値0.8%を上回る1.71%を達成した。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

・資金管理運用委員会を開催し、平成25年度の資金管理運用方針を決定する。 ・金融機関の経営状況を分析し、金融機関の破綻回避に努める。			
事業費	千円	特定財源	千円
		一般財源	千円

事業名称

固定資産評価審査委員会費

事業番号

2009

所管コード 所管名

440101	監査委員事務局監査委員事務局監査係
--------	-------------------

新規／継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令により事務処理が義務付けられるもの)

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

地方自治法、地方税法、宗像市固定資産評価審査委員会条例

総合計画体系

第 0 部	行財政
第 2 章	効率的な財政運営の推進
1 節	財政基盤の強化

将来像	将来にわたって持続可能な財政運営が行われています
-----	--------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	固定資産税納税者が行う、固定資産課税台帳に登録された価格に関する不服審査申出
どのような 手段で	固定資産評価審査委員会による審査
どのような 状態に	決定内容を審査申出人及び市長に通知

職務名

固定資産評価審査委員会に關すること	

平成24年度実施計画

審査申出があった事案について、固定資産評価審査委員会を開催し、審査決定する。

平成24年度の成果

活動内容（担当課の取り組み内容）⇒⇒⇒	成果内容（対象の変化。●●につながりました）
審査申出があった1件の事案について、固定資産審査委員会を6回開催し、価格を変更しない旨の決定を行った。	特になし。

活動指標／成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
	決定率	決定件数／申出件数	%	100	100	100	100

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	152	141	208
特定財源	千円			
一般財源	千円	152	141	208
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	審査申出があった事案について、固定資産審査委員会を効率的に開催し、決定を行うことができた。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

審査申出があった事案について、固定資産評価審査委員会を開催し、審査決定する。			
事業費	特定財源	一般財源	
274 千円	千円	274 千円	